

大正四年七月

會 員 諸 君

職業及住
所御變更
の際は必
ず御通知
相成度候

幹 事

札幌同窓會第三十二回報告

札幌同窓會

目次

故長嶺林三郎君小傳
故森廣君小傳

本會記事

- 集會 ●新入會員 ●結婚披露狀到來
- 弔詞贈呈 ●會員の動靜 ●滿洲支會及仙臺支會の設立 ●會員の地理的分布
- 會計報告

支會記事

- 東京支會 ●臺灣支會
- 職員異動 ●留學生の發着

東北帝國大學農科大學記事

閑々錄

會員職業住所氏名

本會役員

會長 佐藤昌介
庶務幹事 中島九郎
評議員 宮部金吾
同 大島金太郎
同 橋本左五郎
同 大村健三
同 和田健三

東京支會役員

支會長 渡瀬寅次郎
幹事 木田一三
評議員 大町恒信
同 西垣恒矩
同 三輪龍揚

臺灣支會役員

支會長 藤根吉春
會計幹事 吉田碩造
評議員 長崎常三
同 色部米作

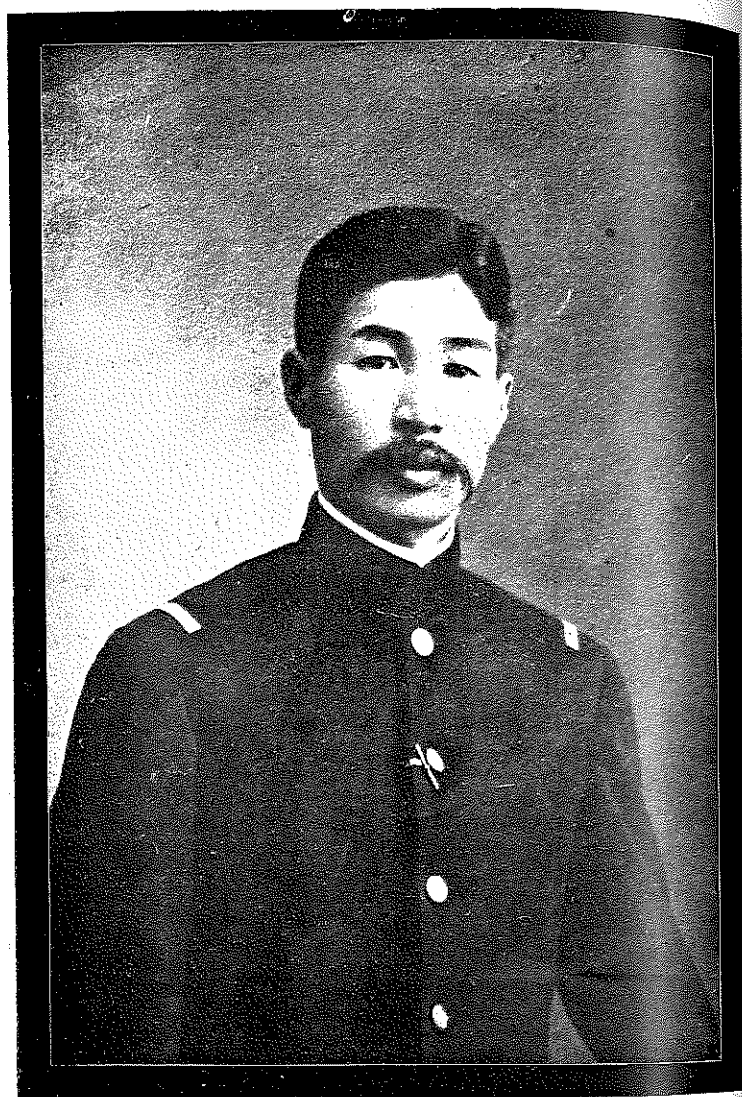
朝鮮支會役員

支會長 小寺甲子二
幹事 二宮德

滿洲支會役員

支會長 橋内壬五郎
幹事 三島英雄

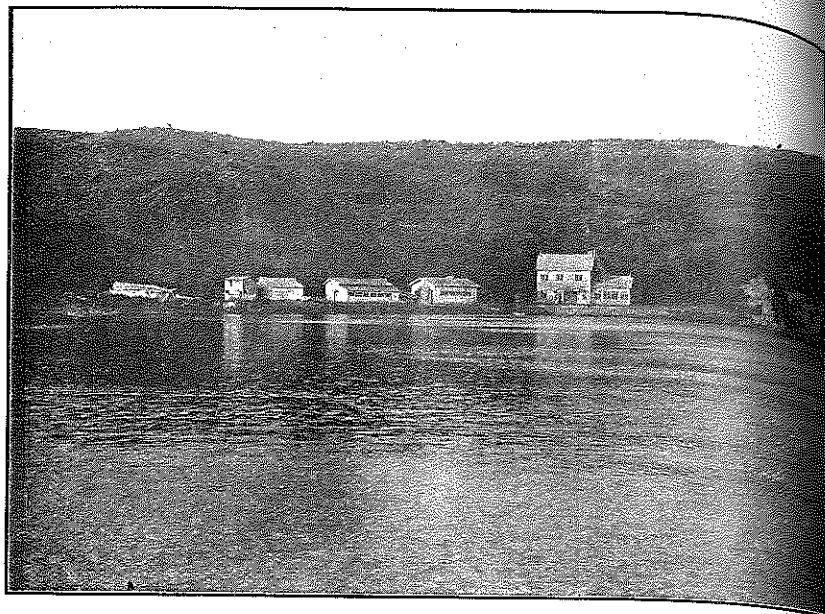
幹事 松島鑑



故 長 嶺 林 三 郎 君



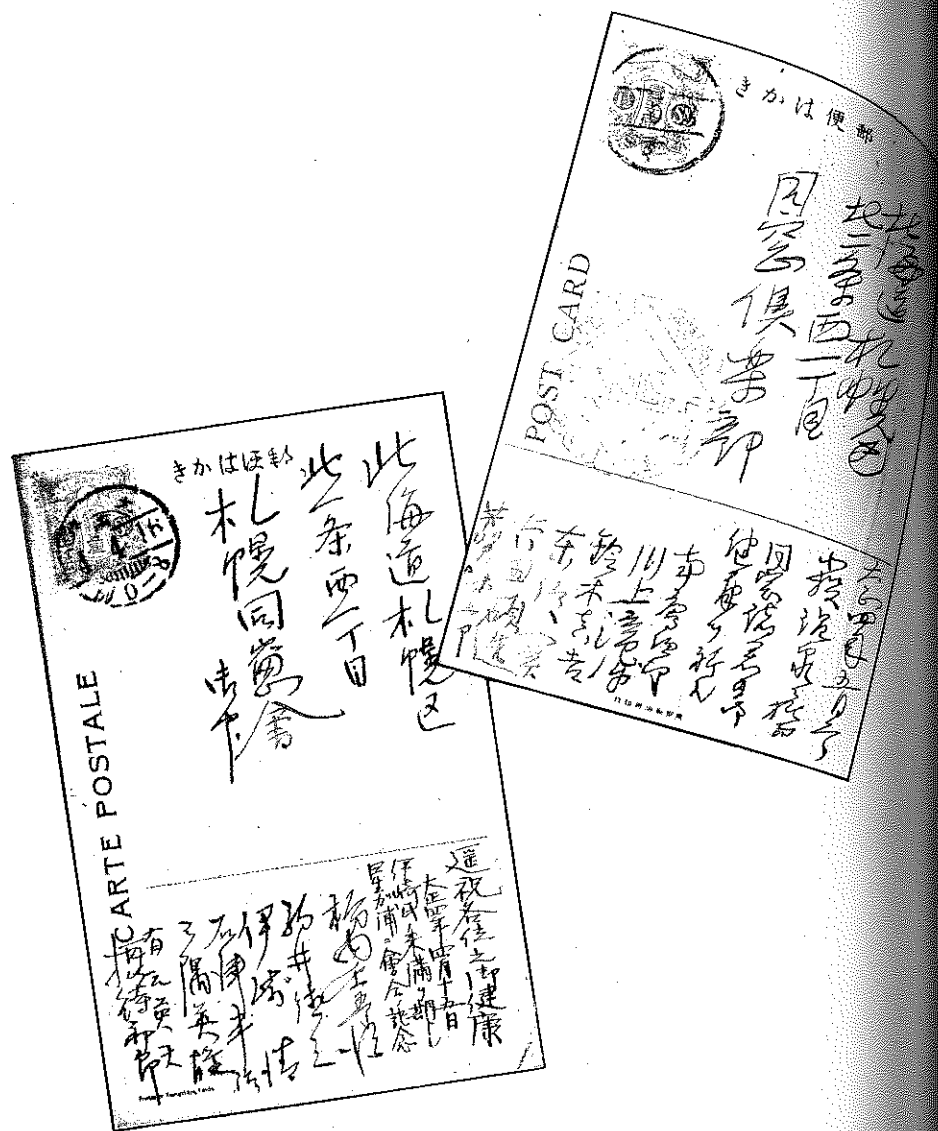
故 森 廣 君



忍路灣頭の静波
 前면에 있는 큰 대학 附屬臨海實験所なる



植物園構内の幽池



り 便 の 満 臺

故長嶺林三郎君小傳

遂に行く道とは兼て知りながら昨日今日とは誠に思ひがけもないことで今日長嶺君の追悼會を催さねばならぬことにならうとは去年君の上京を送つた人々の夢にも思はなかつたことでありませう

故の農學士正六位長嶺林三郎君は福島縣の人であります明治八年時は夏の眞盛りながら盤梯山の綠りの影を鮮やかに鏡の如き猪苗代の水に寫しどこからともなく冷しき風の湖面を吹き渡る八月十一日に君は岩代國大沼郡東尾岐村に生れました

父君は長嶺林三と云はれ母君の名はおちゆう二人の兄ある後に生れたのは君で幼い時から「おとなしい良い兒」の模範として村の人々のほめ者であつた

父君は七十一才で今尙健在であるが母君は四十三才の時今から丁度二十一年前君が二十才の折に死なれました長兄を國三と云ひ長嶺家を嗣ぎ農業に従事し仲兄を林次と稱へ白井氏を冒して商業を營み妹をすぎのと名け川島濤江氏に嫁入りいづれも子女多く圓滿なる家庭を作つて居られます

君は明治二十八年四月に會津中學校を卒へて七月札幌農學校豫科に入り後本科に進み畜産學を專修し三十三年卒業せられた此間學資豊かならず苦學頗る昂め他の苦學生と共同の自炊生活を營まれた其際君が世話をして居つた青年の内て今現に有力なる青年牧師なども居ります

君は卒業後橋本博士の下に研究生となり十二月助教授に任し農場畜産係主任を命ぜられ生徒監部に兼任し又北海道農會の調査及び廳立水産學校講師に囑託となつた

三十九年臺灣總督府は牛畜改良事業に當る人を需めて君を招聘することゝなつたので札幌農學校を辭して恒春廳囑託となり幾くもなく恒春廳兼臺東廳技師に任せられ種畜場主幹を命ぜられた四十年十二

月總督府技師に兼任し歐米各國印度濠洲及南洋諸島に差遣せられ巡遊一ケ年畜産に關する調査を遂げ四十二年に歸朝するや臺灣の牛畜は印度牛を配して改良すべき意見を述べて當局の同意するところとなり爾來年々四回まで其種牛百十頭を輸入するに至りました蓋し印度種牛は役用乳用共に體質強健粗食に堪へ風土病の抵抗力強く結核病絶無なるを以て本島畜牛の改良に此上もないものとの意見であつたのです

四十二年農事試験場技師に任せられ種畜場主任の事務を執ること元の如く四十三年熱帶植物殖育場に兼務し四十四年再び瓜哇及印度に派遣せられて牛畜を購ふや病を印度に得爾來健康を損し而も職務多忙の爲靜養の時を得ずして病勢稍加はる大正三年官は高等官四等に陞り位は正六位に昇りしが此年公務を以て上京するや病重り平塚に轉地療養の已むなきに至りました

年の冬恒春蕃害の事あり種畜場亦安からぬと云ふを聞き病を推して歸臺を圖つたが偶々病勢更に重く本年三月病愈々革り函根下しの寒風松の梢を拂ひ相模灘の浪は砂濱を捲く平塚海岸の病室に親族の人々に長き別れを告げ九日正午危篤に陥り遂に永く覺めざる眠りに就いた行年四十一才世俗の所謂前厄の年である

明治三十五年八月札幌に於て丸山松子を娶り琴瑟相和するも子がないので義弟川島氏の三男浩を養ひて子とした浩君は腕白盛りの六才の今日不幸にも孤兒となつたのであります

君親族に篤く能く世話の届いた人である親族中世話をして居る學生などが君に別れて途方に暮れて居る人が少くないのは氣の毒なことであります

君温厚にして篤學熱心にして親切其品性の高潔なる實に人格の人として友人知己の敬慕するところで悲くは君を知る人々君の人格を敬慕する人は一人もありません君を知る夫人連亦皆君を親切にして立

派なる人として親まぬ人なく君は實に徳の人と云ふべきである

君が臺灣に於ける功績中特に擧ぐべきものは牛畜の改良綿羊の輸入牧草の改良等は其主なるものにて九年間恒春の山中に引籠りて牛畜改良の事業に當れる其精勵勤勉は敬服すべきものであります君の精神をこめた幾千百の牛畜は盛に増殖したが之を育てた慈母は再び恒春には戻らぬのである君が海外視察の復命書其他牛畜に關する報文は斯業の好參考書として残つたのはせめてもの幸であると云はねばならぬ

君は熱心なる基督信徒にして實行の人であつた今日今日東京番町教會に於て葬儀が営まれるので茲に追悼會を開き恭しく君が在世の略傳を述ぶる次第であります

大正四年三月十三日

友人 川 上 瀧 彌

(右は故人葬儀の當日臺北に於ける追悼會にて川上氏の朗述せられしものなり)

故 森 廣 君 小 傳

森廣君は明治九年十月八日札幌に生る嚴君故源三氏は夙に忠誠眞率の士として一代の譽望を荷ひ慈母まき子は北越の烈士河井繼之助の令姪にして賢明貞淑の譽高く君は其長男として生れ天資豁達にして明透小學時代已に麒麟兒の譽れありき明治二十三年齡十五歳にして札幌農學校豫科に入學し爾來螢雪五晝霜將に豫科を終へ本科に進まんとするの春誤つて左脚の蹠部を挫き其傷癒へんとして癒へざるもの二年手術臺上に上る事前後二十二回魔酔を施さるゝ事十一回遂に蹠關節より切斷するの止むを得ざるに至れり嗚呼君や學業を廢する事二年にして而も隻脚蹠部を失ひ義足の幫け無くして歩行し得ざるの身となれり其不幸果して如何なりしぞ然れども君が病室に沈淪せる二年の歲月徒爾なるものにはあらざりし其間靈火君が心頭に燃へ頓に信仰に進み只管人生の夢幻を觀して天恩の無窮を奉謝するの人となり明治三十年十月東京大學病院を出て札幌に歸るや直ちに札幌獨立基督教會に入會し誠實なる基督教信者と爲り君は茲に新生涯に入りしなりき實に君は肉体に失ひて心靈に得たるものにして二年の病苦何んぞ傷まんや爾後再び札幌農學校に復校し本科に進み修學四ヶ年の後明治三十四年七月業を卒へたり君は學生として其成績優秀なりしと共に基督教徒として其間四年間斯敎の宣傳に盡瘁せるの効績特に傳へざるべからざるものありて存す指導者として君を有せる基督教青年會の如何に盛況を呈せるか君が主として筆を取れる北海敎報の如何なる活動を爲せるか又札幌獨立基督教會がクラーク紀念設立に對し君の翼賛如何に大なりしかは當時斯敎界に在るの人の等しく知悉する所なり殊に専ら主唱幹旋の下に短日月間に青年會寄宿舎を設立完成せるが如きは實に君が如何に事業經營の手腕に富むかを表するものなり

札幌農學校を卒業するや直ちに農商務省海外練習生に選拔せられ同九月米國に渡航し爾來滯米約八年其間米國テキサス州米作を精細調査し之を我政府に報告し當路産業政策に資する所あり或は渠國實業界に實務を見習ひ又は自ら彼是貿易に従事し以て廣く先進國に於ける事業經營の實際に通じ將來雄飛の實力を養成せんことを務めたり

君明治四十二年六月歸朝し爾來札幌の實業界に雄飛を試み或は優良種苗供給の目的を以て壽仙園を経営し或は米國にて得たる信用を基とし米國ヒツバード、スベンサー、バートレット會社の東洋唯一の代理店を経営し或は札幌工作株式會社の社長の職に就き社運の發展に努力し或は登別クッタラ湖養殖事業に従事し或は登別軌道株式會社の設置を立意し該地方開發に盡瘁せるが如き東馳西奔殆んど寧日なき奮闘生涯なりしが之等事業悉く成功の半にして君今や永く眠る之より曩君の東京より歸るや偶々胃の瘡疾を患ひられ病漸次重り二月四日全く病床の人となり越へて十二日札幌病院に入院し十八日病革まり午後九時溘焉として逝けり

明治三十七年米國に於て會津藩士唐澤源吾氏の長女光子氏と婚す不幸子なし君性溫良慈心に富み趣味多方面に亘り特に經畫の才に富む其絶倫の精力を傾けて事に當るの狀洵に範とすべきもの多かりし蓋し稀に見るの偉材として同人の推服措かざる所故あるなり茲に謹んで君が略歴を舒すと云爾

大正四年二月二十二日

蠣崎 知 二 郎

(右小傳は故人葬儀の當日同期生總代として蠣崎氏の朗讀せられしものなり)

札幌同窓會第三十二回報告

◎本會記事

●集會

大正三十三年
一月二十三日
二月二十七日

午後六時より同窓俱樂部に於て本會總會を開き役員の改選を行ふ來會者三十人
午後六時より同窓俱樂部に於て、今般南洋占領地より歸朝の野澤俊次郎明峰正夫
兩君樺太より來札の川口順次郎君臺灣より來札の石田研君の歡迎會を開く來會者
は折柄北海道農事試験場支場長會議の爲出札中の黒澤信良君及在札會員にして總
て二十九人尙最近歐洲より歸朝せられたる吉田新七郎君を同時に招待せるも事故
缺席せらる

三月二十八日
四月十八日
五月七日

午後六時より有合亭に於て有島武郎君の送別會を大學職員側と聯合の上開催す
午後六時より同窓俱樂部に於て玉山豐君の送別會を開く
午後六時より同窓俱樂部に於て松岡亮作君の送別會を開く

五月二十九日

午後六時より同窓俱樂部に於て評議員會を開く佐藤會長を始め宮部、和田、橋本赤羽、長屋、岡崎、高岡の各評議員、南、井口、中島の各幹事出席す

●新入會員

佐藤成一君は本年三月二十六日を以て農科大學農學科第一部を卒業せられ同時に本會に入會せらる

●結婚披露狀到來

會員川瀬逝二君には四月三日郷里越前に於て松村まつゑ嬢と芽出度結婚せられたる由本會へ宛て通知に接す本會は謹て君が新家庭の前途を祝福す

會員山根甚信君には四月五日郷里鳥取に於て田口銀次郎氏次女茂世子嬢と芽出度結婚せられたる旨本會に宛て通知に接す本會は君が新家庭の上に慶福の豊かならむことを祈る

●弔詞贈呈

大正三年
十二月十五日

對馬縣雄君嚴父の訃に接し

十二月二十八日

大島金太郎君令嬢の訃に接し

大正四年
一月二十一日

藤原善二君母堂の訃に接し

一月二十七日

小寺甲子二君母堂の訃に接し

二月二十二日

森廣君の訃に接し

二月二十七日

野田實君令息の訃に接し

三月十七日

長嶺林三郎君の訃に接し

五月二十二日

原田豊次君嚴父の訃に接し

本會は悉しく弔詞を贈呈して哀悼の誠意を致せり

●會員の動靜

原 富 雄君

本年三月八日陸軍歩兵中尉に陞任せらる平時に在て豫備將校の昇進は蓋し異數とせらる

志賀 重昂君

曩に米國より歸朝せらる、本年元旦内外の人士に向け年賀狀を發せられしこと三万有餘恐らく日本一ならんとの評あり文亦君が外遊中の見聞所感を語り生氣潑潑

たり

五味 誠吾君

年俸六百圓下賜せらる(大正三、一〇、二)

上原 轡三郎君

高等官七等に叙し本俸七級俸下賜せらる(一〇、一二)從七位に叙せらる(一二、三〇)

中島 廣吉君

同 上(一〇、一二)從七位に叙せらる(一二、三〇)

網野 一壽君

四級俸下賜せらる(一〇、一二)

山田 秀雄君

三級俸下賜せらる(一〇、一二)

米田 繁治郎君

十級俸下賜せらる(一〇、五)

齋藤 角太郎君

高等官七等に叙せらる

湯田 勝治君

八級俸下賜せらる(一〇、一二)

半澤 洵君

正六位に叙せらる(一〇、三〇)「クモノスカビ」属菌の研究(獨文)と題する論文を提出し農學博士の學位を授與せらる(大正四、二、九)

大島 正健君

六級俸下賜せらる(一〇、二六)

荒井 寅治君

高等官三等に陞叙し一級俸下賜せらる(一一、九)

井 街 顯君

正六位に叙せらる(一一、一〇)

齋藤 吉夫君

二級俸下賜せらる(一一、一〇)

中村 精一君

從六位に叙せらる(一一、三〇)

鳥海 二郎君

正七位に叙せらる(一一、三〇)

濱島 彦十君

從七位に叙せらる(一一、三〇)

大橋 秀吉君

同 上(一一、三〇)

高橋 孝治君

露領亞細亞へ出張仰付らる(一一、三〇)

野澤 俊次郎君

マリーシャル及カロリン群島へ出張仰付らる(一二、七)

明峰 正夫君

同 上(一二、七)

岡本 半次郎君

高等官五等に陞叙せらる(一二、一〇) 從六位に叙せらる(一二、一〇)

岩波 六郎君

六級俸下賜せらる(一二、二二)

山田 幸太郎君

四級俸下賜せらる(一二、一八)

柳田 玄俊君

七級俸下賜せらる(但當年俸千六拾圓下賜)(一二、一八)

相原 金治君

高等官六等に陞叙せらる(一二、二二)

廣井 勇君

願に依り震災豫防調査會委員を免せらる(一二、二五)學術實地指導の爲千葉縣下へ出張を命ぜらる(大正四、三、四)

野呂 莊次郎君

八級俸下賜せらる(一二、二四)

高橋 榮治君

九級俸下賜せらる(一二、二五)

齋 藤 和君

二級俸下賜せらる(一二、二五)

荒井 寅治君

正五位に叙せらる(一二、二八)

渡部 甚作君

七級俸下賜せらる(一二、二四)

岡田 虎輔君

二級俸下賜せらる(一二、二二)

牛渡日出太郎君

從七位に叙せらる(大正四、一、三〇)

小川 良五郎君

同 上 (大正四、一、三〇)

成田 昌治君

高等官六等に叙し十級俸下賜せらる(大正四、一、三〇)

長 崎 常君

正五位に叙せらる(二、一〇)

高岡 義雄君

同 上 (二、一〇)

石 田 研君

東京、大阪、栃木、福岡及大分の二府三縣下へ出張を命ぜらる(一、二七)

井 街 顯君

桃園廳農會開催第五回稻立毛品評會審査委員長を命ぜらる(二、一)

吉川 藤左衛門君

檢糖方法及砂糖稅率適用に關する技術的研究の爲滿一ヶ年間英、佛、米の各國へ留學を命ぜらる(二、二)東京、神奈川、兵庫、福岡の一府三縣下へ出張を命ぜらる(二、一〇)

山田 勝伴君

高等官四等に陞叙せらる(二、一二)

長谷川 豐太郎君

七級俸下賜せらる(二、八)

三宅 康次君

「アルカリ」土壤中に普通なる鹽類が水稻の生育に及ぼす影響(英文)と題する論文を提出し農學博士の學位を授與せらる(二、九)

梶 正雄君

高等官六等に陞叙せらる(二、二四)

東 郷 實君

三級俸下賜せらる(二、二七)正六位に叙せらる(五、二二)

久保 隆三君

二級俸下賜せらる(二、二七)正六位に叙せらる(五、二二)

色 部 米作君

四級俸下賜せらる(二、二七)三級俸下賜せらる(三、三二)

磯 永吉君

九級俸下賜せらる(二、二七)

里 正義君 本俸六級俸下賜せらる(三、一五)

田中 義麿君 同 上 (三、一五)

玉山 豐君 八級俸下賜せらる(四、二九)

小藤 孝徳君 七級俸下賜せらる(四、二九)

柳川 秀興君 十級俸下賜せらる(四、二九)

根岸 元吉君 十級俸下賜せらる (但當分年俸七
百貳拾圓下賜) (五、六)

石澤 達夫君 高等官六等に陞叙せらる(五、一二)

川上 瀧彌君 從五位に叙せらる(五、二一)「椰子の葉蔭」を著さる

小川 運平君 同 上 (五、二二)

石田 研君 正六位に叙せらる(五、二二)

芳賀 鉄五郎君 同 上 (五、二二)

押見 仁君 從七位に叙せらる(五、二二)

吉村 喜一郎君 六級俸下賜せらる(五、一九)

河田 九君 同 上 (四、二九)

高村 俊治君 七級俸下賜せら(五、六)

西川 万里君 八級俸下賜せらる(五、六)

草場 榮壹君 勳六等に叙し瑞寶章を授けらる(五、二九)

三宅 勉君 東京神奈川及兵庫の一府二縣下へ出張を命ぜらる(五、一九)

渡瀬 庄三郎君 英領加奈陀及米國へ出張仰付らる(六、一)

新渡戸 稻造君 「一日一言」及「人生雜感」を著さる

樋口 敏郎君 農商務省より綿羊購買の爲め濠洲へ出張を命ぜられ六月二十四日札幌を出發せらる、「實用牧羊法」を著さる

内村 鑑三君 「基督教と人生」を著さる

西田 藤次君 「柑橘病害と豫防法」を著さる

星野 勇三君 「最新果樹栽培講義」を著さる

高橋 陸郎君 「寒地稻作改良法」を著さる

若林 功君 「最新農業經濟教科書」を著さる

中尾 節藏君 「大正肥料學教科書」を著さる

坂岡 末太郎君

實業専門學校長會議參列の爲上京を命ぜらる(四、九)、「鐵道工學講義第八卷」を著さる

松村 松年君

「日本害虫全書後卷」を著さる

南 鷹次郎君

農事取調の爲東京府下及臺灣へ出張を命ぜらる(四、九)

佐藤 昌介君

領臺二十年紀念講演會に臨席を兼ね學術研究の爲六月七日札幌出發渡臺の途に就かる

川上 瀧彌君

高等官三等に陞叙せらる(三、三)

小川 運平君

同 上 (三、三)

石田 研君

高等官四等に陞叙せらる(三、三)東京外一府三縣下へ出張の序を以て兵庫縣下へ出張を命ぜらる(三、一八)民政部殖産局附屬檢糖所長兼務を命ぜらる(三、三〇)

東 郷 實君

同 上 (三、三)

久保 隆三君

同 上 (三、三)

芳賀 經五郎君

同 上 (三、三)四級俸下賜せらる(三、三)

田中 元次郎君

高等官七等に敘せらる(四、二)

猪狩 源三君

年俸六百圓下賜せらる(三、三)

德田 義信君

九級俸全額下賜せらる(三、三)

半澤 虎太郎君

年俸千三百圓下賜せらる(三、二六)

蠣崎 知二郎君

四級俸下賜せらる(三、三)

牧 野 環君

年俸千參百圓下賜せらる(三、三)

百瀬 葉千助君

六級俸下賜せらる(三、三)

渡部 太郎君

七級俸下賜せらる(三、三)

河原 丑輔君

八級俸下賜せらる(四、九)

藤田 經信君

實業専門學校長會議參列の爲上京を命ぜらる(四、九)

高野 定治君

年俸千圓下賜せらる(四、八)

鈴木 眞吉君

五級俸下賜せらる(三、三)

松林 理三郎君

奏任待遇に進み十級俸下賜せらる(四、一七)

仁木 信雄君

四級俸下賜せらる(四、一四)

井街 顯君

比律賓群島へ出張を命ぜらる(四、七)

十川 嘉太郎君

同 上 (四、一四)

柳川 秀興君

高等官七等に叙せらる(四、二九)

玉山 豐君

高等官七等に叙せらる(四、二九)從七位に叙せらる(六、一一)

井上 金彌君

北海道廳發行産業調査報告書第貳卷に於て飲食物工業に就き同拾參卷に於て工業試験及指導に就き高岡主査監閱の下に記述せらる

加藤 木保次君

同卷に於て同主査監閱の下に化學工業及雜工業に就き記述せらる

角田 啓司君

同第拾卷に於て高岡主査監閱の下に農事教育及農業金融に就き同第八卷に於て大島主査監閱の下に蠶絲業に就き記述せられ同第拾四卷に於て橋本、大島、高岡、

石澤 達夫君

三主査監閱の下に産業調査結果の要論と題し産業調査の全般を要約せらる

同第七卷(其一)に於て民有牧場に就き同第四卷(其ノ一)に於て羊に就き同第四卷(其二)に於て馬に就き夫々橋本主査監閱の下に又同第拾卷に於て農事團體の一部に就き高岡主査監閱の下に記述せらる

仁水 信雄君

同第四卷其ノ一に於て豚及鶏に就き同第四卷(其二)に於て牛に就き橋本主査監閱

の下に記述せらる

山田 勝伴君

同第拾卷に於て農事組合に就き同第五卷に於て農地管理に就き高岡主査監閱の下に記述せらる

蠣崎 知二郎君

同第十一卷に於て農事指導に就き同第八卷に於て農家副業に就き夫々大島主査監閱の下に記述せらる、「北海道農業經營法要説」を著さる

高橋 榮治君

農科大學紀要第六卷第五號に於て *Über die Bestandteile von Fucus evanescens* と題する論文を發表せらる

田所 哲太郎君

同上に於て *Über die kolloidalen Eigenschaften der sauren Böden in Japan* と題する論文の續きを發表せらる

森本 厚吉君

學術研究の爲東京府下へ出張を命ぜらる(三、二三)入學試験施行の爲上京を命ぜらる(六、八)

森岡 勇君

林産製造取調の爲熊本、鹿兒島、宮崎、高知各縣下へ出張を命ぜらる(三、一三)

和田 健三君

學術研究の爲東京府下へ出張を命ぜらる(三、一八)

小熊 捍君

學術研究の爲東京、横濱、京都及神戸地方へ出張を命ぜらる(四、六)

橋本 左五郎君 學術研究の爲上京を命ぜらる(四、二四)

柳川 鑑藏君 本年八月中長崎縣立農學校内に開催の實業學科教員夏期講習會講師に選定せらる

大澤榮太郎君 從七位に叙せらる(六、一一)

●滿洲支會及仙臺支會の設立

滿洲及仙臺の兩地に於て今般同窓會支會の設立を見るに至れり

●會員の地理的分布

本年六月初旬に於ける會員の地理的分布の狀態を見るに左の如し

北海道	一五七 ^人	東京	九四 ^人	臺灣	四六 ^人	朝鮮	二六 ^人
滿蒙	一七	青森	一五	宮城	一二	外國(支那を除く)	一一
愛媛	一一	愛知	一〇	山形	一〇	静岡	一〇
熊本	九	兵庫	九	宮崎	九	支那	八
神奈川	八	京都	七	群馬	七	秋田	七

大坂	七	岩手	六	新潟	六	千葉	六
山梨	六	沖繩	六	鹿兒島	五	茨城	五
長崎	五	栃木	四	高知	四	福井	四
福岡	四	和歌山	三	香川	三	島根	三
長野	二	岡山	二	奈良	二	山口	二
樺太	二	鳥取	二	滋賀	二	埼玉	二
香川	一	岐阜	一	佐賀	一	廣島	一
福島	一	徳島	一				

●會計報告

大正三年度總收入金千六百四拾五圓拾五錢八厘にして内前年度繰越金七百參拾九圓貳錢八厘本年度收入金九百六圓拾參錢なり而して本年度總支出金四百九拾七圓七錢なるを以て差引金千百四拾八圓八錢八厘は次年度に繰越すものなり今之れが收支を月別にて示せば左の如し

收 入

區分	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
前年度繰越金	七九、〇二六												七九、〇二六
地方會費		二八、〇〇〇	四、〇〇〇	二、〇〇〇		二、〇〇〇		二五、〇〇〇			三、〇〇〇	三、〇〇〇	六九、〇〇〇
集會費													三、〇〇〇
在札會費													一四、二〇〇
雜入	二、九三〇	一九、〇〇〇											四〇、九三〇
計	七〇、九八七	三、〇〇〇	四、〇〇〇	二、〇〇〇		二、〇〇〇		二五、〇〇〇			三、〇〇〇	三、〇〇〇	一、六四五、一五八

説明

- 一、地方會費は各地の會員より收入したるもの
- 二、集會費に收入あるは卒業生歡迎會費を徴收したるもの
- 三、在札會員會費は十二月に於て經常部より纏めて收入したるもの
- 四、雜入は委託及繰替拂の戻入を受けたるもの

支 出

區分	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
印刷費	二八、〇〇〇						五八、五〇〇						一七、三六〇
通信費	六、八〇〇	四、〇〇〇	四、五〇〇				九、二〇〇	三、五〇〇	二、八六〇				一三八、七六〇
集會費							一八〇、九五〇						一八〇、九五〇
計	三四、八〇〇	四、〇〇〇	四、五〇〇				二四八、六五〇	三、五〇〇	二、八六〇				四九七、〇七〇

説明

- 一、印刷費は會報印刷其他用紙類の印刷費用に要せしもの
- 二、通信費は一般の通信及會報發送等に要せしもの
- 三、集會費は卒業生の歡迎及來賓に要せしもの

◎支會記事

●東京支會

大正四年
二月十八日

志賀重昂氏米國より歸朝野澤俊次郎氏、明峰正夫氏、南洋より歸朝川口順次郎氏

石田研氏、北澤小八郎氏の諸氏上京せられたるに付午後六時より神田區一ツ橋外學士會に於て歡迎會を開く席上志賀氏の米國視察談野澤氏の南洋事情北澤氏の朝鮮に於ける感想談ありたり會集三十五名

三月二十日

長嶺林三郎氏葬儀當地にて執行せられしに付弔詞及花環を呈す

五月十九日

内田臺灣民政長官招待會佐藤學長、南博士、二宮德氏、歡迎會小西氏代議士當選祝賀會萱場三郎氏滿洲へ赴任に就き送別會を築地精養軒に於て開く來會者三十二名

●臺灣支會

臺灣支會より五月一日發信を以て左の來書あり

昨朝來臺の南博士本日農事試驗場に參られ候節御供致候連中の体量表御目にカケ候

一九・一〇〇 藤根 吉春

一五・三〇〇 東 郷 實

一七・七〇〇 澁谷 紀三郎

一五・二〇〇 鈴木 眞吉

一六・一〇〇 菊 池 桿

一四・八〇〇 南 鷹次郎

一五・八〇〇 川上 龍彌

一二・八〇〇 長 崎 常

一五・四〇〇 吉田 碩造

大正四年
二月四日

一力に於て親睦會を開く相會するもの十四名

二月七日

江口光雄氏有馬愛子嬢と郷里鹿兒島に於て結婚式を舉ぐ

二月十五日

山田秀雄氏印度より歸朝梅屋敷にて歡迎會を開く

二月十九日

三宅勉氏爪哇より歸朝關司氏内地歸還に付一力に於て歡迎會を開く相會するもの十四名

二月二十八日

久保隆三氏臺南廳技師に色部米作氏嘉義廳技師に東郷實氏臺北廳技師に網野一壽氏阿緬廳技師に磯永吉氏臺中廳技師に轉任

三月七日

伊藤一二氏本島煙草調査のため來臺磯永吉氏赴任に付北投溫泉に於て送迎會を開く

三月九日

長嶺林三郎氏永々病氣の處遂に相州平塚に於て死去せらる

三月十三日

臺北組合敎會に於て同氏追悼會を開く

四月三日

田中元治郎氏臺灣總督府技師に任ぜらる

四月十日

蛭子孝作氏專賣局に石渡篤氏安平填茶樹栽培試驗場に來任に付ライオンに於て歡迎會を開く

四月十九日

十川嘉太郎氏及井街顯氏比律賓出張に付千代の家に於て送別會を開く來會者十五名

四月二十九日

柳川秀興氏農事試験場技師に任ぜらる

四月三十日

南博士來臺に付梅屋敷に於て歡迎會を開く來會者二十九名

五月九日

菊井村田及河野孝太氏糖業視察の爲爪哇出張に付ライオンに於て送別會を開く

五月十三日

南博十歸還せらる

五月二十八日

鈴木巖氏農事試験場技手に任せらる

五月三十日

岩崎四郎作氏小島しう子嬢と臺灣神社に於て結婚式を舉ぐ同氏は臺中廳後里庄蔗苗養成所主任を命ぜらる

◎東北帝國大學農科大學記事

職
員
異
動

前以報告後に於ける本學職員の異動左の如し

11

大正三年

[illegible]

大正四年

四、一	囑託	豫科講師	地質學	理學士	中島欽三
四、八	囑託	水產學科講師	水產學	得業士	丸山文夫
四、八	囑託	大學講師	畜産學	農學士	吉田新七
四、四	囑託	副書記兼助手	畜産學	農學士	浮谷竹次
四、二七	任命	書記兼助手	園藝學	農學士	渡部修一
五、四	囑託	副書記兼助手	園藝學	農學士	松尾雄吉
五、五	退官	書記兼助手	演習林事	林學得業士	成田則淑
五、一七	囑託	副書記兼助手	園藝學	農學士	松岡亮作
六、一	解囑	副書記兼助手	園藝學	農學士	瀧澤榮億
六、三	解囑	副書記兼助手	園藝學	農學士	瀧澤榮億

留學生の發着

○留學中の大學教授八田三郎氏は本年三月六日無事歸朝せらる

○大學豫科教授兼大學助教授大井上義近氏は三月二日附を以て岩石學研究の爲滿二ヶ年間米國へ留學を命ぜられ三月二十日札幌出發同三十日神戸解纜の汽船にて彼地に向はる

○留學中の大學助教授東海林力蔵氏は六月二十二日歸朝せられ月末歸札の豫定なり

閑々録

▽内村鑑三君著「獨立清興」(明治三十五年發行)の一節に曰く

余は歌人にあらず、故に歌道は余の全く辨へざる所なり、余は石狩川に鮭を漁りしことあるも富の緒河の清き流れとやらを汲みしことなし、札幌嶽に野葡萄を食ひしことあるも淺香山の故き跡やらを踏みしことなし、常に自ら謂へらく、雅致の感念に欠乏する者にして余の如きは世界に稀れなりと。故に古人の秀作に接するも、其字句の美、着想の妙を覺る能はず、徒らに金玉を瓦礫視するの癖ありて、風流男女の憤怒に觸れしこと今日まで其の幾回なりしを知らず。蓋し余の歌名(余も亦歌名を有す)「無意氣」の號は、余の無風流を咎められし余の親友植物學者ドクトル○○○氏の余に賜はりし綽名なりとす。ろは氏は今ころは日本屈指の植物學者にして米のグレー、獨のサークス、露のマキシモヴィツツの跡を踏み大は石狩平原の榆、とゞ松、かつら樹より小は札幌市街に惡臭を放つ馬糞上の微菌に至るまで、悉く氏の學識の材料として徴發さるゝなれ、余が北地學窓の下に四年間の永き、氏と寢食を共にせし頃は、氏は一角の歌人にてありきと聞かば、氏の令名を耳にする者の深く驚く所ならん。氏は自ら一二三樓主人と號し、數次嘯風弄月に氏の感慨を放たれたり。或

る時の事なりき、余等四年生は第一同卒業生の招待に與かり、豚肉玉葱のゴツタ汁を饗せられし時先輩諸氏が今は校則の羈絆を脱して自由の身となられしを鼻にかけて痛く威張られしかば、余等在校生は悔しさ骨髓に徹し、何かな善き復讐を取り呉れんと思案しつつありし間に、今のドクトル時の一二三樓主人は一首の名吟をサラ／＼と書き綴りて先輩諸氏の前に投げ出されたり。

其歌に曰く、

業卒へて今は世の身となりぬとも

忘るな先きの昆布で茶ばなし

と、實にや勢力をも入れずして天地を動かし、眼に見ぬ鬼神をも憐れと思はすは、斯の敷島の道の效力とやら、流石に威張り上げし先輩諸氏も、此風流才子の一句に腰を折られ、後は憤の如く謙遜となり、終夜の快戯を余等と共にせられし事ありき。(註に曰く、先輩の一人某氏は、在校中ランブのホヤの上にて北海道産の昆布を焼き、之を噛りながら談話さるゝを好みたりしなり)……

▽故足立元太郎君長女孝子嬢は出羽海軍大將夫妻の媒妁により鈴木海軍次官との間に婚約整ひ本年四月中旬星ヶ岡茶寮に於て結婚式を舉げらる

▽明治三十二年の春文部大臣より學位を授與せられたる左の會員諸君に對し同窓會より贈呈せる賀詞

に曰く

○廣井勇君に對し

視米察歐	各取其長	鬼籌神算	莫不得當
函館修港	小樽築塘	功烈永存	千古孰忘

○宮部金吾君に對し

篤學博識	律身純誠	一草一木	闡微窮精
玻巒就師	節序三更	蘊奧在躬	用之無量
自視欲然	間眷露京	斯學泰斗	灼々馳名

○渡瀬庄三郎君に對し

遠遊異域	待以嘉賓	細胞新說	優壓前人
未遑回轅	寵命茲臻	於戲君學	精而又醇

○新渡戸稻造君に對し

夙志經國勸農之學	擴之以博覽強記資	學莫不成業莫不遂
千米干獨千里求師	農政乃祖乃父垂緒	維繼維承家聲載熙

偉矣令聞好譽遠馳內外 名門出名士古人不我欺

○佐藤昌介君に對し

志存經世 業期濟民 學師威氏 孳々鑽研

觀光米國 洞幽通玄 總攬校紀 十有餘年

學徒所望 俊髦如雲

○南鷹次郎君に對し

精學而實務者世有幾人南鷹次郎君夙修農學最長樹藝之實務謂本邦農業規畫狹小勞多而利寡於是一切農具悉取範於歐米以革舊趨新札幌農學校所屬農園爲農藝之儀表者君與有力焉嘗航米國以其所得此而稽之於彼益有所得頃者爲農學博士會所推受農學博士之學位豈獨君之榮而已哉謹呈賀詞曰
學理實踐 非君而誰 春華秋實 衆之所推

札幌同窓會會員名簿 (大正四年六月末現在)

専攻科目中(農)ハ農學及養蠶學(植)ハ植物病理學及昆蟲學(經)ハ農業經濟學及農政學(化)ハ農藝化學(畜)ハ畜產學(工)ハ工學ヲ示ス但シ明治四十一年卒業以前ノモノハ(植)ハ植物病理學(動)ハ農用動物學ヲ示ス
○ノ符號ヲ附シタルハ前報告ト職業又ハ住所ニ異動アリシ分

A 之 部

職 業 住 所 氏 名

卒業
年次
科目

實業	東京市小石川區西原町一丁目七番地	荒川重秀	(一三)	専攻
北海道拓殖銀行取締役	札幌區北一條東四丁目	赤羽雄一	(二三)	科目
未定	神奈川縣小田原町綠町二丁目一五三	荒井寅治	(二四)	
武藏野輕鐵創立委員	東京市京橋區五郎兵衛町一二番地	栗野定次郎	(二六)(工)	
種苗商(相澤商會主)	札幌區南一條西三丁目	相澤元次郎	(三〇)(經)	
自營農業(安藤農場長)	神奈川縣足柄下郡久野村舟ヶ原	安藤乙次郎	(三一)(農)	
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區南六條西九丁目	明峰正夫	(三二)(農)	
東洋拓殖株式會社大邸出張所長	朝鮮大邱東門町東拓社宅	安東義喬	(三二)(經)	
實業	朝鮮木浦大和町	荒尾光雄	(三二)(經)	
專賣局技師(名古屋專賣支局在勤)	名古屋市中區東雲町一五	青柳定治	(三二)(化)	

會員職業、住所 A 之部

會員職業、住所 A之部

宮崎縣技師(縣立農事試驗場長、縣立農學
校長、縣農會顧問技師、房產種製造所技師)
未定
宮崎縣農會技師
來國留學
角丸商會員
陸軍技師(軍馬補充部訓練支部)
北海道廳技師(農事試驗場在勤)
阿蘇廳技師
和歌山縣立農事試驗場技師(園藝部主任)
熊本縣立農學校教諭
小寺瑞山農場主任
帝國製麻株式會社技師(清真布工場長)
遼東新報社員
未定
東北帝國大學農科大學助手
北海道廳技師(內務部勤務)

宮崎縣宮崎町廣島九五九番地
東京市麹町區下六番町一〇
宮崎縣宮崎町宇宮田町三〇四番地
c/o Ginn's Estate, Winchester, Mass,
U. S. A.
東京市日本橋區北島町一丁目三七番地角
丸商會出張所
北海道釧路國白糠郡白糠村軍馬補充部
官舎
札幌區農事試驗場官舎
臺灣阿蘇廳官舎
和歌山縣有田郡田殿村大谷
熊本縣立農學校內
朝鮮忠清南道瑞山郡瑞寧面吾南里
石狩國空知郡栗澤村字清真布製練工
場社宅
大連市遼東新報社
沖繩縣中頭郡西原村沖繩縣立糖業
試驗場內
札幌區北五條西四十二丁目
札幌區南一條西八丁目八

淺井 熊作 (三三)(農)
○有 島 武郎 (三四)(經)
秋山 熊次郎 (三四)(經)
安部 忠一 (三九)(農)
安東 多加喜 (三九)(經)
相原 金治 (四〇)(青)
○安 孫子孝次 (四一)(農)
○網 野 一壽 (四一)(農)
朝倉 金彦 (四二)(農)
赤崎 平八郎 (四二)(農)
○安 部 信明 (四二)(農)
有 木 基 (四四)(農)
○有 元 英夫 (四五)(經)
○安 次 富松藏 (大正二)(經)
○有 泉 方松 (大正二)(化)
○相 澤 政美 (大正三)(農)

B之部

大學教授
北海道廳技師(農事試驗場蠶業講習所在勤)
朝鮮皮革株式會社員

Chitagon, India.
札幌區北一條西十六丁目蠶業講習所官舎
朝鮮永登浦朝鮮皮革株式會社

Biswas
○馬 場 庄介 (大正二)(農)
○馬 場 仙太郎 (大正三)(畜)

C之部

寬橋農業學校長
一年志願兵

中華民國浙江省杭州寬橋農業學校
高田輜重兵第十三大隊第一中隊

陳 肇 嶸 (大正二)(林)
茅 原 太治郎 (大正三)(農)

D之部

實業
福井縣立福井農林學校教諭
臺灣大日本製糖株式會社々員

東京市麻布區龍土町二十三番地
福井市江戶下町三七番地
臺灣嘉義廳五間厝庄大日本製糖會社

土 肥 竹次郎 (三二)(經)
大 光 寺 毅夫 (三九)(化)
土 井 昌 逸 (四三)(經)

會員職業、住所 B C D之部

E 之部

自營農業(遠藤牧場長)
南滿鐵道會社囑託
臺灣阿猴廳技手
臺灣總督府軍賣局技手
東北帝國大學農科大學助手
群馬縣立中ノ條學校教諭

福岡市外警固村字藥院
東蒙古郵家屯南滿公司交涉局出張所
臺灣阿猴街
臺灣臺北南門外專賣局管會
札幌區北四條四十二丁目一
群馬縣中ノ條農學校

遠藤 萬三 (三二)(農)
江刺家 昂 (三九)(青)
江口 光雄 (四五)(經)
蛭子 孝作 (四五)(化)
遠藤 幸吉 (四五)(化)
遠藤 勘三郎 (大正三)(農二)

F 之部

北海道廳立小樽水產學校長
東北帝國大學農科大學水產學科教授
臺灣總督府技師、農事試驗場技師
(農事試驗場主事)
大日本麥酒株式會社技師(札幌支店技師長)
帝室林野管理局技手
北海道廳立中ノ條農學校教諭

小樽區汐見臺町二三
札幌區大通西五丁目九番地大村方
臺灣臺北農事試驗場官舍
札幌區北一條東三丁目麥酒會社々宅
東京本郷區曙町十三番地トノ六號
北海道石狩市若見澤町

藤村 信吉 (二一)
藤田 經信 (二二)
藤根 吉春 (二三)
藤田 昌 (三〇)(化)
藤井 爲次郎 (三九)(農)
古川 留三郎 (四三)(農)

G 之部

北海道廳技師(農事試驗場勤務)
東北帝國大學農科大學副手
朝鮮總督府農商工部山林課技手
未定
朝鮮總督府山林課勤務

札幌區北三條東四丁目
札幌區南六條西二丁目井口方
朝鮮京城南山町一丁目一、大森方
沖繩縣那霸區泉崎
朝鮮京城大和町一丁目三六太陽館方

○福山 甚之助 (四五)(農)
○藤原 善二 (大正二)(農)
○古屋 元輔 (大正二)(林)
○古堅 宗昌 (大正二)(帝)
深谷 留三 (大正三)(林)

北海道廳技師(農事試驗場蠶業講習所長)
長野縣技師
秋田縣農事試驗場技師

札幌區南四條西十一丁目
長野市
秋田市橋山三枚橋

合志 脩敬 (三一)(農)
○行田 又三郎 (四一)(帝)
○五味 誠吾 (四四)(化)

H 之部

東京帝國大學工科大学教授、鐵道院囑託
侯爵池田家池田農場監督
鹽水港製糖株式會社取締役

東京市牛込區市ヶ谷仲ノ町一七番地
北海道十勝國中川郡川合村
兵庫縣武庫郡須磨町西須磨二十三番屋敷

廣井 勇 (一四)
○久島 重義 (一五)
○堀 宗一 (一五)

會員職業、住所 H之部

實業	東京市本郷區駒込千駄木林町一六五番地	細川文五郎	(一七)
日本防衛木材株式會社取締役日寶石油株式會社社長	東京府豐多摩郡澁谷町字上澁谷六三番地	早川鐵治	(一七)
未定	豊橋市旭五番町一六四ノ一	○本土源次郎	(一八)
未定	愛知縣幡豆郡橫須賀村	○長谷川豐太郎	(一八)
大坂府立市岡中學校長	大坂市外天下茶屋字生田四五八	平野象一	(二一)
農商務省農事試驗場技師(本場)	東京府北豐島郡東町上駒込三二〇番地	堀本正太郎	(二一)
東北帝國大學農科大學教授兼學生監	札幌區北八條西五丁目農科大學官舎	橋本左五郎	(二一)
日本濟美學校教員	東京府下豐多摩郡和田堀内村大字堀内	平野他喜松	(二四)(工)
農業	群馬縣勢多郡黒保根村大字水沼村	星野和太郎	(二四)
帝國製麻株式會社技師(製線本部長)	札幌區北六條東二丁目七番地	平塚直治	(二八)(植)
實業	札幌區南五條東二丁目二一番地	星賀祥之助	(二九)(農)
實業	東京府豐多摩郡戸塚村大字下戸塚三島四四五番地	芳賀龜太郎	(三〇)(農)
香川縣立農林學校教諭	香川縣木田郡平井村	廣瀬信吉	(三〇)(農)
未定	京都市上京區烏丸通今出川上相國寺門前町三六三金田方	平原信	(三二)(農)
大同生命保險株式會社員	大坂市南區天王寺區法院町五四三六番地	平澤敏真	(三三)(經)
北海道廳技師	札幌區南二條西九丁目	本多敏樹	(三四)(農)
東北帝國大學農科大學教授	札幌區北一條西十三丁目一番地	星野勇三	(三四)(農)
東北帝國大學農科大學助教	札幌區北六條西十二丁目	早川澤萬	(三四)(植)

未定

臺灣總督府技師(園藝試驗場主任)
帝國製麻株式會社技師(狩太製線工場長)
實業
專賣局技手(神戸專賣支局鑑定課長)
和歌山縣技師、農事試驗場長
茨城縣技師農事試驗場技師(農事試驗場長)
鳥取縣立農學校教諭
秋田縣立農學校教諭
實業
煉乳會社專務取締役
農商務省種畜牧場囑託(月寒種畜牧場)
私立北海中學校教諭
多木肥料會社技師
朝鮮總督府學務局勸業模範場在勤
上田蠶絲專門學校講師
東北帝國大學大學院學生
朝鮮總督府農商工部山林課技手

會員職業、住所 H之部

青森縣四津郡新田村大字森田	山形縣米澤市越後番匠町三三四三番地	臺灣士林區農事試驗場官舎	北海道廳振興社田部村太村	大坂市南區大寶寺町板屋橋西へ入	兵庫縣武庫郡東須磨二ノ三四(電車大手停留所上)	和歌山縣海草郡宮村縣立農事試驗場	水戸市	農事試驗場鳥取縣倉吉町橫崎町	秋田縣大曲町新丁	朝鮮釜山鎮田浦山水谷	札幌區北八條西五丁目	北海道石狩國札幌郡月寒村	札幌區豐平町北海中學校内	兵庫縣加古郡別府港	朝鮮水原勸業模範場	長野縣上田町宇田町松澤常四郎方	札幌區北三條西十五丁目	朝鮮京城南米倉町二十五番戸原田米吉方
原田豐次	林芳賀	原本健三	橋都正	○半澤虎太郎	濱島彦十郎	○日向秀雄	林基一	橋本直也	樋口敏郎	平野善嗣	○平野千里	細川殷德	早川直瀨	逸見文雄	蓮見道太郎			
(三四)(農)	(三四)(農)	(三六)(農)	(三八)(農)	(三九)(農)	(四〇)(農)	(四一)(化)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)	(四二)(農)

未定
藤田組兒島海關警會社員
一年志願
北海道廳立札幌第一中學校囑託
臺灣製糖株式會社社員

中華民國浙江平陽
岡山縣窪田妹尾町元ホテル
名古屋縣重兵第三大隊
札幌區北十二條西四丁目一番地
松元助八方
東京府下品川御殿山益田孝方

方 梯 (大正二)(畜)
長 谷 川 悌 次 (大正三)(農)
東 千 世 久 (大正三)(農)
樋 口 孝 (大正三)(林)
○(舊姓北岡)
平 山 豐 三 (大正三)(畜)

I 之部

日本石油會社支配人
病氣療養中
實業
未定

東京芝區高輪南町二八
千葉縣千葉町千葉寺海岸字五田保四二四番地
東京府住原郡大井町字元芝八二三番地
(京濱電車濱川橋留場上)
東京府大久保百町八八〇
長崎縣浦上町四六六丁目

伊 藤 一 隆 (一三)
岩 崎 行 親 (一四)
伊 吹 鎗 造 (一五)
石 橋 鎗 朗 (二〇)
石 川 貞 治 (二一)

實業
實業
實業

東京府北豐島郡荒川町字三丁目六三番地
東京府下北豐島郡東鴨町大字東鴨一二四番地
岐阜縣大垣町外側一二九番地
東京市小石川區若荷谷町五二番地
福井市實永中町九番地
北海道石狩國夕張郡角田村
東京市芝區高輪車町

池 田 政 吉 (二一)
今 村 猛 雄 (二二)
井 倉 幸 喜 (二三)
池 田 貫 道 (二五)
出 田 新 (二六)
伊 藤 廣 幾 (二六)
伊 東 一 二 (二七)

福井縣立福井農林學校長
自營農業(伊藤農場主)北海道農會副會長
東北帝國大學農科大學囑託
農商務省農事試驗場技師(本場)
東洋拓殖株式會社董事
自營農業(大谷原農場長)
自營農業
山形縣立楯岡農學校長
日本勸業銀行鑑定役
未定
北海道拓殖銀行書記(鑑定課長)
農商務技師(農務局勤務)
未定
宮崎縣米穀檢查所長
臺灣總督府農事試驗場技師、臺灣總督府技師
北海道廳技師

朝鮮京城白駒町東拓社宅
群馬縣邑樂郡多々良村
Estancia "El Trebol" Bolivia, F. C. S. Republica Argentina.
山形縣楯岡町
東京市牛込區矢來町三番地山里一〇四號
東京市本郷區駒込町一〇二二
札幌區南三條西八丁目九番地
東京市牛込區矢來町十一番地二十七號
札幌區山鼻町一〇二八
宮崎縣宮崎町
臺灣臺北農事試驗場官舍
札幌區山鼻町番外地

飯 塚 幸 四 郎 (三一)(農)
伊 藤 清 藏 (三三)(經)
池 野 傳 吉 (三三)(農)
伊 東 祐 夫 (三三)(畜)
井 口 爲 二 郎 (三四)(農)
岩 波 六 郎 (三四)(畜)
岩 田 榮 次 郎 (三四)(農)
池 田 太 郎 (三四)(農)
井 街 達 夫 (三四)(畜)
石 澤 達 夫 (三四)(畜)

會員職業、住所 I 之部

臺灣總督府技師(糖業試驗場)	臺灣大目降糖業試驗場官舍	石田	研	(三八)(化)
愛媛縣宇摩郡立農林學校長兼教諭	愛媛縣三島町	石澤	雄右衛門	(三八)(化)
北海道廳技師(農事試驗場在勤)	札幌區北海道農事試驗場官舍	石井	富之助	(三八)(化)
專賣局技師(宇都宮在勤)	宇都宮市河原町一六番地	岩波	藏三郎	(三八)(經)
臺灣今村農場取締	臺灣阿蘇街	今村	伊那吉	(三八)(經)
臺灣嘉義廳技師	臺灣嘉義廳官舍	色部	米作	(三九)(經)
大日本麥酒株式會社社員(竹川町販賣部)	東京市青山南町五丁目四五	伊崎	清	(四〇)(經)
東北帝國大學農科大學助教授兼北海道廳技師	札幌區大通西十二丁目丙二十五號	伊藤	誠哉	(四一)(植)
愛知縣幡豆郡立農蠶學校教諭	愛知縣幡豆郡橫須賀村	市川	保治	(四一)(經)
宮城縣技師、宮城縣農業技師	仙臺市北一番町二〇	伊藤	清水	(四一)(畜)
三井合名會社斜里農場監督	北海道北見國斜里郡斜里村	池田	章	(四一)(畜)
帝國製糖會社技師	臺灣臺中街帝國製糖會社宅	井口	賢三	(四一)(畜)
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區北二條西四十四丁目二番地	井上	金彌	(四三)(畜)
北海道廳技師(北海道農事試驗場在勤)	札幌區北八條西四丁目	伊藤	藤靜	(四四)(經)
農商務技師	東京市本郷區森川町一番地柳盛館方	磯永	吉榮	(四四)(經)
臺灣臺中廳技師	臺灣臺中街九八八官舍	飯塚	直彦	(四五)(農)
京都帝國大學醫科大學々々生	京都府愛宕郡白川村波々伯部方	入江	一郎	(四五)(經)
神原農務員	滿洲奉天樹原第一農場事務所	石津	治	(四五)(經)

自任農務員
臺灣總督府農事試驗場技師(臺中廳後里庄莊
苗養成所主任)
雜穀檢査所囑託
東北帝國大學大學院學生
實業
北海道拓殖銀行書記(調查課)
和歌山縣農事試驗場技師
實業
茶業試驗場技師

板倉	勝則	(四五)(經)
岩崎	四郎	(四五)(化)
池上	三郎	(大正二)(農)
市川	厚一	(大正二)(帝)
池澤	光次	(大正三)(農)
井上	幾雄	(大正三)(農)
猪狩	源三	(大正三)(化)
今井	仲二	(大正三)(化)
石渡	篤	(大正三)(化)

K之部

自營農業(黑岩農場主)
私立農學校長
東洋種苗園主
未定
神奈川縣立第一橫濱中學校長
北海道廳農業技師
栃木縣下都賀郡立農學校長
明治製糖株式會社技師
實業
千葉縣立茂原農學校長、縣技師
實業
山形縣立庄内農學校長
北海道廳技師(農事試驗場十勝支場長)
大日本人造肥料株式會社技師(小松川工場長)
實業
宮城縣立農學校教諭農學部長
岩手縣遠野町
宮城縣名取郡茂原村大字根岸
東京市麻布區三軒家町五八
北海道十勝國十勝郡大津村大字十勝村字
直別
愛媛縣西宇和郡伊方村
東京府上澁谷町二十四番地
朝鮮京城西部竹添町八十四番戶
橫濱市西戶部町官舍四十六番
札幌區南七條西十丁目(山鼻)番外地
栃木縣栃木町
臺灣臺南廳麻豆庄明治製糖會社宅
東京市外巢鴨町字宮下一六九一番地
千葉縣茂原町早野新田
京都市吉田町二本松
山形縣東田川郡藤島村
北海道十勝國帶廣町
東京市本所區龜澤町一丁目四五番地
岩手縣遠野町

黑岩四方之進 (一三)
小島喜作 (一五)
河村九淵 (一七)
小寺甲子二 (一八)
木村繁四郎 (二一)
角田啓司 (二五)
河原丑輔 (二五)
菊池休男 (二六)
河南休男 (二六)
加藤忠治 (二六)
近藤仙吉 (二六)
柏井信良 (二六)
黑澤謙三 (二七)
川上謙三 (二七)
河野市次郎 (二七)
黑澤良平 (二八)
堂場三郎 (二八)

新縣立農學校技師(建設事務所長)
帝國製糖株式會社技師
滋賀縣立水口農林學校教諭
青森縣立農學校長
新潟縣立高田農學校長
鐵道院技師
大日本麥酒株式會社技師(札幌製麥所長)
三省堂器械株式會社常務取締役
實業
南滿洲鐵道株式會社技師(產業試驗場)
實業
臺灣肥料會社支配人
臺灣總督府技師、兼農事試驗場技師博物館長
未定
島根縣技師(農事試驗場長)
私立神戸女學院教頭兼專門部生物學教授
北海道廳農業技師
臺灣臺南廳技師
五番館農藝部長
新縣立農學校技師(建設事務所長)
札幌區北六條東二丁目五
滋賀縣水口町
青森縣五所川原町
新潟縣高田市澁池橫
新潟市南蒲通二番町
札幌區苗穂町製麥所內社宅
東京市下谷區上根岸町一〇五
愛媛縣越智郡宮浦村(大三島)
滿洲公主嶺產業試驗場
東京市小石川區林町九七番地
臺灣打狗鹽町
臺灣臺北南新街城南官舍
東京麻布區單節二ノ十二
松江市新土手町
神戸市北野町四丁目八番地
札幌區南二條西十丁目
臺灣臺南廳官舍
札幌區北二條東二丁目一

川江秀雄 (二八)
加賀林庄吉 (二九)
河田惠治 (二九)
菊池幸次郎 (三〇)
菊池土之助 (三〇)
笠野讓三郎 (三〇)
菅原十司 (三一)
菅池謹彌 (三一)
菅田勝太 (三一)
神田勝五郎 (三二)
角田啓五郎 (三二)
小田代慶太郎 (三三)
川上瀧彌 (三三)
河田榮喜 (三三)
草場榮喜 (三三)
木村德藏 (三四)
蠣崎知二 (三四)
久保隆三 (三四)
河村精八 (三六)

未定	東京府下鴨多摩郡淀橋町角筈新町八二	○小藤孝德	(三六)(化)
臺灣總督府技師(糖業試驗場在勤)	臺灣臺南廳大目降糖業試驗場官舍	金子昌太郎	(三七)(農)
北海道拓殖銀行書記(函館支店)	北海道函館區湯ノ川通一七	川口順次郎	(三七)(農)
樺太廳技師(拓殖課長)	樺太豐原官舎甲第三號	河內完治郎	(三八)(植)
愛媛縣東宇和郡立農蠶學校教諭	伊豫國喜多郡五城村大字五百木	北澤小八郎	(三八)(農)
自營農業	朝鮮水原	菅野省三郎	(三八)(農)
北海道拓殖銀行員	札幌區南二條西八丁目十二番地	○狩野時二	(三九)(經)
東洋製糖株式會社社員	臺灣嘉義廳下南靖庄東洋製糖株式會社宅	川島孝太郎	(三九)(畜)
農商務省種畜牧場技手兼農商務技手	東京府豐多摩郡下澁谷村一四番地	小河孝三	(三九)(經)
臺灣林本源製糖株式會社農務部長	臺灣臺中廳林本源製糖場內	木田野一	(四〇)(農)
智利硝石普及會員	東京市麹町區土手三番町二番地	小池俊三	(四〇)(農)
新潟縣立高田農學校教諭	新潟縣高田市	○小泉藤之助	(四〇)(農)
未定	水戸市市並松町一三	笠島貞治	(四一)(農)
自營農業	北海道後志國余市町大字濱中町五六番地	梶正雄	(四一)(經)
靜岡縣技師、縣農會技師	靜岡市鷹匠町三丁目九三番地	笠井幹夫	(四二)(植)
鐵道院技手(鐵道院總裁官房勤務)	東京市外東鴨町宮下一八二〇	川又忠純	(四二)(畜)
福澤牧場主任	北海道北見國宗谷郡宗谷村	○小山達郎	(四二)(經)
東亞製糖株式會社助役兼技師	支那漢口露國租界瑪林街	工藤藏之助	(四二)(農)
(現口販賣所長)	支那漢口露國租界瑪林街		

未定	東京府下鴨多摩郡北町二七番地鐵道局方	小林正視	(四二)(化)
北海道鐵道技師(糖業取締所長)	札幌區白石町	加藤保次	(四三)(農)
帝國製麻株式會社技師(樺戶製線工場)	北海道石狩國樺戶郡月形村	近藤一二	(四三)(農)
北海道拓殖銀行書記	北海道札幌郡白石村	木村靖	(四四)(農)
南滿洲鐵道株式會社社員(地方課)	南滿洲大連乃木町一ノ三	○駒井德三	(四四)(經)
高知縣技師農事試驗場技師	高知縣長岡郡後免町三十六番邸	木村謙介	(四四)(化)
島根縣立農事試驗場技師	島根縣磯川郡今市町新町竹内方	桑原省吾	(四四)(化)
後志十三郡農會技師	贈振國俱知安基線西六十番地	○桑城勝三郎	(四五)(農)
未定	東京麹町區七丁目二〇	川上三郎	(大正二)(農)
東北帝國大學農科大學實科講師	札幌區北十三條西五丁目	香村正慶	(大正二)(林)
南滿洲鐵道株式會社社員	滿洲公主嶺產業試驗場內	○小林亮四郎	(大正二)(畜)
米國留學	c/o Dr. Tanaka, 605 Turner St., Los Angeles Cal. U. S. A.	加藤茂雄	(大正三)(農一)
未定	大分縣玖珠郡森町	黑田秀博	(大正三)(農二)
未定	橫濱市中村町一四六三	川上英夫	(大正三)(農三)
實業	新潟縣中頸城郡高士村	○金田正吉	(大正三)(農三)
入營	東京市麻布區龍土町第一師團步兵第三聯隊第七中隊第二班	桐村高尚	(大正三)(化)
未定	京都府天田郡福知山町岡	金原善知	(大正三)(林)
東京帝室林野管理局技手	東京市日本橋區北鞘町五	小華和忠士	(大正三)(畜二)
東北帝國大學農科大學助手	札幌區北六條西六丁目川下元男方		

入 營

弘前第八師團野砲兵第八聯隊第二中隊

工 藤

祐

直 (大正三(畜二))

M 之 部

東北帝國大學農科大學教授、同植物園長

札幌區北二條西十丁目農科大學官舎

東北帝國大學農科大學教授、同農場長

札幌區北八條西五丁目農科大學官舎

日本硫安肥料株式會社取締役、北海舍牧場主

東京府下町大久保二五〇番地

實 業

京都市上京區岡崎町字廣道

朝鮮總督府府尹

朝鮮慶尙南道馬山

朝鮮總督府府尹

名古屋市中區下前津二六二番地

實 業

朝鮮總督府府尹

休 養 中

靜岡縣田方郡錦田村字中八十一番地

鐵山監督署技師

福岡市土手町一二番地

日蓮宗大學講師

東京府荏原郡大崎町谷山二〇二番地

愛媛縣立宇和島中學校長

愛媛縣宇和島町

宮城縣立農學校長

宮城縣仙臺市土樋一一五

東北帝國大學農科大學教授

札幌區北八條西五丁目

靜岡縣引佐郡金指町外五箇村學校組合立引佐

靜岡縣引佐郡金指町

農學學校長

佐世保市福田町三三番地

海軍技師(佐世保海軍經理部建築課)

支那上海英租界四馬路五五號作新社

著述業、上海日々新聞社長

東京市赤坂區青山南町二丁目五五番地

日本勸業銀行公共貸付課長、產業組合中央會

東京市本所區向島須崎町一七九

未 定

東京市青山北町七丁目二

熊本縣立阿蘇農業學校長

熊本縣宮地町

東北帝國大學農科大學助教授

札幌區北十五條西三丁目二番地

未 定

東京市本所區向島須崎町四五番地

臺灣總督府技師(糖業試驗場)

臺灣臺南縣大目降糖業試驗場官舎

東北帝國大學農科大學助教授(外國留學中)

o Mrs. S. E. Good, 3216 Fulton St., Berkeley, Cal. U. S. A.

會員職業、住所

M之部

〇三宅

康

次 (三八)(化)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三七)(植)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三四)(農)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三四)(經)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三三)(畜)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三二)(經)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三二)(畜)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (三〇)(農)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (二九)(工)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (二八)(農)

〇三宅

井 正

〇三宅

康

次 (二六)

愛媛縣立農學校教諭
實業

沖繩縣立農學校教諭

北海道拓殖銀行書記(預金課長)

未定

千葉縣技手

青森縣立農事試驗場技師

東京稅務監督局勤務

實業

大日本麥酒株式會社技手(札幌製麥所)

北海道廳立空知農業學校教諭

東北帝國大學農科大學助教授

山形縣立莊内農學校教諭

秋田縣立大曲農學校教諭

諺間村長、諺間海運社長

宮城縣立小牛田農林學校教諭

李壬家園藝係

大藏省技手

北海道廳農務課

松山市水口町二番地五番戶

名古屋市東區武平町四丁目一六

沖繩縣國頭郡名護村名護五八二番地

札幌區北一條西四丁目一番地

東京深川區千田町相羽忠次郎方

千葉縣千葉町新町二五四五番地

青森縣黑石町

東京市麹町區上六番町四十二番地

愛媛縣松山市一番町

札幌區苗穂町製麥所社宅

石狩國岩見澤町

札幌區大通西四十二丁目

山形縣東田川郡藤島村

秋田縣大曲町

香川縣三豐郡諺間村

宮城縣遠田郡小牛田町

朝鮮京城永樂町二丁目青山淺次郎方

東京市牛込區矢來町三番地十四號

札幌區北一條西四丁目

村山正二 (三八)(農)

美濃部貞雄 (三八)(經)

宮城鐵夫 (三九)(植)

村山吉三郎 (四〇)(經)

三宅於菟松 (四〇)(畜)

益田律治 (四〇)(農)

三浦道哉 (四一)(植)

卷淵興之助 (四一)(畜)

○森岡光信 (四二)(農)

松枝邦太 (四二)(化)

向井武 (四三)(畜)

森岡勇 (四三)(化)

○松岡亮作 (四四)(農)

前川十郎 (四四)(農)

松田友良 (四四)(農)

松林理三郎 (四四)(農)

牧長美 (四四)(化)

○森澤博 (四五)(農)

正見 (四五)(農)

此內農學校教諭

駿東農林學校長事務取扱

東北帝國大學農科大學助手

酒精會社員

華南製糖會社員

北海道廳技手(野幌林業試驗場在勤)

南滿鐵道會社員

群馬縣立農業學校教諭

馬政局屬

根室牧場畜產部長

未定

南滿洲鐵道株式會社社員

北海道廳技手(內務部勤務)

日本製麻株式會社囑託

東北帝國大學農科大學助手、私立北海中學校

教諭

東北帝國大學農科大學副手

入營

未定

山形縣東田川郡藤島村大字藤島岡部淺次郎方

靜岡縣駿東郡金岡村

札幌區大通西五丁目佐野屋方

東京市本郷區元町二ノ四七

神奈川縣中郡金目村南金目

相州茅ヶ崎南湖院

大連濱町六

群馬縣吾妻郡中之條町

青森縣七戸與羽種馬牧場官舍

根室國根室牧場內

東京市込區市ヶ谷加賀町一丁目一〇

滿洲公主嶺產業試驗場內

札幌區南七條西二丁目

天鹽國美深村日本製麻株式會社工場內

札幌區北一條東四ノ五清水方

札幌區北二條西十四丁目

仙臺市輦重兵第二大隊

後志國余市町字山田村一二

○森田健治郎 (四五)(農)

水野登 (四五)(農)

○前川德次郎 (大正二)(農)

松永薰 (大正二)(化)

○宮田晉策 (大正二)(化)

○松井精一 (大正二)(林)

三隅英雄 (大正二)(林)

增原薰三 (大正二)(畜)

九山猪之助 (大正二)(畜)

松山潛藏 (大正二)(畜)

松岡次郎 (大正二)(畜)

松島鑑 (大正二)(畜)

○(舊姓川瀬)松村逝二 (大正三)(農)

○森村太一郎 (大正三)(農)

○松尾修一 (大正三)(農)

宮部憲次 (大正三)(農)

宮地縫治 (大正三)(化)

三宅可 (大正三)(林)

N之部

東京帝國大學法科大學教授
實業
貝島炭礦賣炭所長
東北帝國大學農科大學水產學科教授
山梨縣立第二中學校長
臺灣總督府技師
臺灣總督府技師
臺灣臺北書院街五丁目官舎
臺南市錦町
札幌區北六條西八丁目
福岡縣直方町
栃木縣那須郡島山町
東京市小石川區小日向臺町

新渡戸 稻造 (一四)
中根 明 (一五)
中根 壽 (一七)
野澤 俊次 (一八)
中川 太郎 (二〇)
長崎 太郎 (二二)
中村 次郎 (二三)

未定
山梨縣技師、山梨縣農事試驗場長、山梨縣立
農林學校校長
滋賀縣技師滋賀縣立水口農林學校長
東京市向島寺島村一二三五番地
札幌區北八條東四丁目十九番地
山形縣小松町
神戶市海岸通六丁目植物檢査所神戶支所
札幌區南三條西九丁目
兵庫縣明石町新濱
神奈川縣逗子町龜井九三〇
臺灣花蓮港移民指導所
長崎縣北高來郡諫早村
愛知縣半田町二九八番地
秋田縣北秋田郡大館町字東大館
愛知縣碧海縣知立町北金山
宮城縣遠田郡小牛田町字牛飼

長尾 平太郎 (二二)
沼田 正直 (二六)
○西谷 清次郎 (二八)(化)
○中村 友太郎 (二九)(農)
成田 軍平 (二九)(經)
名越 正助 (三一)(農)
○西垣 恒矩 (三一)(經)
中尾 節藏 (三一)(化)
奈良 藤次 (三二)(農)
○西田 信雄 (三二)(畜)
○仁木 一馬 (三二)(農)
○仲谷 盛良 (三三)(經)
○永山 敬治 (三三)(畜)
中目 太郎 (三四)(化)
中村 由太郎 (三四)(農)
中田 重勇 (三四)(農)
○野呂 莊次郎 (三四)(農)
○內藤 乾藏 (三四)(農)
西川 萬里 (三七)(農)

會員職業、住所 N之部

會員職業、住所 N之部

北海道廳技師(農事試驗場上川支場長)
東北帝國大學農科大學實科講師
北海道廳技師
東洋殖産株式會社秘書役
青森縣技師(青森縣立農事試驗場)
明治製糖株式會社社員
東北帝國大學農科大學助教授
實業
東京府屬(庶務課勤務)
陸軍技師(軍馬補充部六庫支部在勤)
帝國製糖株式會社技師
南滿鐵道株式會社社員(公主嶺產業試驗場)
實業
南日本製糖株式會社社員
栃木縣下都賀郡立栃木農學校教諭
埼玉縣入間郡役所囑託
帝國製糖株式會社技師
東北帝國大學農科大學助教授

上川郡永山村農事試驗場支場
札幌區南五條西八丁目八
札幌區南二條西十丁目番外地
朝鮮京城黃金町二丁目一九五東拓社宅
青森縣黑石町
臺灣嘉義廳蒜頭
札幌區大通西四丁目二番地
大阪府泉北郡取石村大字大園
東京府下大崎町上大崎三九二
岩手縣鹽瀨郡六原陸軍官舎
膽振國虻田郡狩太村
滿洲大連
大坂東區今橋二丁目二八中江本店
京都市上京區東丸太町廣小路西入北八間
臺灣新竹縣南日本製糖會社々宅
栃木縣栃木町
埼玉縣入間郡川越町南久保町
篠路製糖場社宅
札幌區北八條東二丁目一八
札幌區大森町

○成田昌治 (三八)(農)
○永根精一 (三八)(農)
○中村德 (四〇)(經)
○二宮胖 (四〇)(農)
○名倉森藏 (四二)(畜)
○中島九郎 (四三)(經)
○仲尾政太郎 (四三)(農)
○丹羽七郎 (四三)(經)
○野田實郎 (四三)(畜)
○納富喜雄 (四四)(農)
○中本保三 (四四)(農)
○中江龍二 (四四)(農)
○中村正壽 (四四)(化)
○根岸元吉 (四五)(農)
○双木康 (大正二)(農)
○西田昌俊 (大正二)(農)
○中島廣吉 (大正二)(林)
○奈良岡忠司 (大正三)(化)
○野口虎吉 (大正三)(農)
○丹羽八郎 (大正三)(農)
○永安周亮 (大正三)(畜)

三井物產會社員

日本製糖株式會社囑託
北海道廳技師(拓殖部勤務)
沖繩縣技師

後志國樺南郡丹羽村
上海三井物產會社支店
北海道虻田郡虻田村亞麻工場内
札幌區南五條西八丁目八
沖繩縣那覇區若狹町二ノ一一

○丹羽八郎 (大正三)(農)
○野口虎吉 (大正三)(農)
○奈良岡忠司 (大正三)(化)
○永安周亮 (大正三)(畜)

O之部

宮崎縣立宮崎中學校長
上海紡績株式會社員
養療中

宮崎縣宮崎町字江平町新地六號一ノ一
清國上海揚樹浦路第六八號
仙臺市元荒町

會員職業、住所 O之部

○大島正健 (一三)
○小野兼基 (一三)
○大津和多理 (一五)

實業	東京本郷區駒込坂下町九五	尾泉良太郎	(一五)
山梨縣東八代郡立蠶業學校長	山梨縣東八代郡石和町	小野三郎	(一八)
實業	東京市牛込區新小川町三丁目二三番地	大町信	(一八)
朝鮮京城高等普通學校長	朝鮮京城府內需司官舍	岡崎元	(二一)
北海道廳技師	札幌區北三條西十三丁目	岡崎文吉	(二四)(工)
合資會社六盟職員	東京市小石川區小日向臺町一ノ四一	小倉延足	(二五)
帝室林野管理局技師(釧路川上出張所長)	北海道釧路國川上郡弟子屈村官舍	小田切榮三郎	(三五)
未定	仙臺市柳町通り一六番地	小野常治	(三五)(工)
東北帝國大學農科大學教授、北海道廳技師(農事試驗場長)	札幌區北八條西五丁目農科大學官舍	大島金太郎	(二六)
小川商會主	札幌區北十一條西一丁目一番地	小川二郎	(二六)
愛媛縣立農業學校長	愛媛縣松山市湊町一〇五	尾見五郎	(二七)
靜岡縣志太郡立農學校長	靜岡縣藤枝町	小川三策	(二七)
青森縣技師(農事試驗場長)縣農會幹事兼技師輸出検査所長	青森市青森縣廳新町官舍第一號	大脇正諄	(二九)(農)
朝鮮總督府技師(度支部勤務)	朝鮮京城旭町一丁目一四三番戶官舍	岡田虎輔	(二九)(農)
鐵道院技師(北海道鐵道管理局技術課長兼局長必得)	札幌區北二條西十二丁目農園鐵道院官舍	小村卓一	(二九)(工)
岡山縣勝田郡英田郡組合立農林學校校長兼教諭	岡山縣勝田郡勝岡町	大脇卓一	(三〇)(農)
臺灣總督府技師(殖產局農務課長)	臺灣臺北城南新街官舍	小川武治	(三一)(經)
東京府技師(仙臺專賣支局在勤)	仙臺市長町六番地	大川利秀	(三一)(農)

靜岡縣立農林學校教諭	靜岡縣立農林學校教諭	大野俊太郎	(三二)(農)
東京府囑託	東京市江戶上町八	大川石松	(三二)(畜)
專賣局技師(見付專賣支局製造課長)	靜岡縣磐田郡見付町	大久保七雄	(三二)(經)
愛媛縣周桑郡立農學校校長	愛媛縣周桑郡福岡村字丹原	奧山慶松	(三六)(農)
實業	CoArady Farm Lake Forest, N. U. S. A.	小川義雄	(三八)(農)
千葉縣立茂原農學校教諭	千葉縣茂原町	小川良五郎	(三八)(植)
帝國製麻株式會社技師	天鹽國上川郡士別村士別製織工場社宅	大關雄只	(三九)(農)
北海道廳技師(北海道農事試驗場在勤)	札幌區北二條東三丁目十番地	岡本半次郎	(四〇)(動)
熊本縣立球摩農學校教諭	熊本縣球摩農學校內	大橋秀吉	(四〇)(農)
宮崎縣兒湯郡立農學校教諭	宮崎縣高鍋町	大平精一	(四一)(畜)
香川縣立丸龜中學校教諭	香川縣丸龜市地方船頭町四二一	小川善八	(四一)(經)
靜岡縣志太郡立農學校教諭	靜岡縣志太郡藤崎町字左車	逢坂信	(四一)(經)
栃木縣鹽谷郡立農學校教諭	栃木縣矢板町	大久保敬	(四二)(經)
專賣局技師(水戸專賣支局)	水戸市水戸專賣支局內	小倉俊良	(四二)(農)
山形縣置賜農學校教諭	山形縣小松町	大澤榮太郎	(四三)(農)
文部屬(專門學務局第二課勤務)	東京府下東大久保二二三渡邊ヤソ方	大坂正一郎	(四四)(經)
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區南七條西四丁目小原方	小熊一	(四四)(植)
愛媛縣宇摩郡立農林學校教諭	愛媛縣宇摩郡三島町	岡崎鹿樺	(四四)(農)
宮崎縣農事試驗場技師	宮崎縣農事試驗場內	岡崎鹿樺	(四四)(化)

自家農業
實業
一年志願兵
南滿鐵道會社員
私立北海中學校教諭
加富登麥酒會社員
日本製麻株式會社囑託
未定
山林技手(青森大森區署勤務)

北海道石狩國雨龍郡北龍村字岩村
信濃國小縣郡滋野村
滿洲公主嶺產業試驗場
札幌區南五條西五丁目一九番地
愛知縣知多郡半田町
天鹽國美深村日本製麻株式會社工場內
新潟縣北蒲原郡中條町
青森市中新町四二、古内新吉方

大石泰藏 (四五)(農)
小野澤新一 (四五)(經)
大高長太郎 (大正二)(經)
大森初太郎 (大正二)(畜)
小川小七郎 (大正三)(化)
小貫太重 (大正三)(化)
小野勇五郎 (大正三)(化)
大塚良敦 (大正三)(林)

S之部

東北帝國大學農科大學教授、同學長
實業
實業(五養園主)
東京高等師範學校講師、國學院大學講師
明治大學講師
自營農業(牧畜業)
沖繩縣中頭郡農學校教諭
東京早稻田大學講師
實業
東京市麻布中學校教頭
實業
自營農業
東山學院教頭
臺灣總督府工部技師、總督府技師
帝室林野管理局技師(札幌支局)
實業
東北帝國大學農科大學教授
海州公立農業學校教諭

札幌區苗穂町一番地
朝鮮黃海道倉津郡及山里首洞永島組開拓
事務所內又々京城龍山元町三丁目岡村蔭
五郎方
東京府北豐島郡東陽町江戸橋
東京市本郷區西片町一〇番地
北海道十勝國帶廣町
鹿兒島市藥師町五二
東京市赤坂區靈南坂町三四、三五番地
東京市本郷區千駄木林町二一番地中條方
東京府豐多摩郡中澁谷村二九番地
佐賀市水ヶ江町一一八番地
山口縣佐波郡富海村二六五七番地
長崎市東山學院內
臺灣臺北書院街官舍
札幌區北二條西十四丁目一番地
東京府內藤新宿北裏町九〇番地
札幌區北六條西九丁目一番地
朝鮮海州農學校官舍

佐藤昌介 (二三)
佐藤清利 (二五)
橘山信恭 (二五)
佐久間信 (二五)
諏訪鹿三 (二五)
○佐瀨辰三 (二七)
志賀重昂 (二七)
下島幸吉 (二八)
清水由松 (二二)
莊島熊六 (二二)
清水郁藏 (二四)
鐸木近吉 (二四)
十川嘉太郎 (二五)(工)
鹿討豐太郎 (二六)
莊司力松 (二六)
須田金之助 (二六)
末田新松 (二七)

會員職業、住所 S之部

會員職業、住所 S之部

二十八

東北帝國大學農科大學土木學科教授	札幌區北八條西六丁目	坂岡末太郎	(二七)(工)
島根縣技師、農業技師、縣農會技師兼幹事	松江市北堀町	千石興太郎	(二八)(植)
副領事	Japanese Consulate, Shanghai.	齋藤	(二八)(農)
東洋拓殖會社員	朝鮮京城總平澤驛	清水元太	(二九)(經)
三葉合資會社員	門司市本村三葉社宅	酒井宮橘	(三〇)(農)
實業	青森縣弘前市五十石町六二	齋藤謙吉	(三〇)(農)
實業	青森縣南津輕郡竹館村唐竹	相馬經治	(三〇)(農)
未定	宮城縣刈田郡白石町字葛西四番地	齋藤吉夫	(三一)(農)
東北帝國大學農科大學水產學科教授	札幌區北三條西七丁目	佐々茂雄	(三一)(化)
大分縣立日出農林學校長	大分縣日出郡日田町	齋藤角太	(三二)(經)
宮崎縣兒湯郡立農業學校長、宮崎縣技師	宮崎縣高鍋町	齋藤初郎	(三二)(經)
南滿鐵道會社囑託	大連滿鐵會社地方課	攝待昌	(三二)(經)
秋田縣立農業學校長	秋田縣大曲町	佐藤永治	(三三)(畜)
宮城縣立小牛田農林學校長	宮城縣遠田郡小牛田町牛飼	佐藤政次郎	(三四)(農)
朝鮮總督府道技師	朝鮮平安北道義州	東海林力藏	(三四)(農)
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區、師範學校裏	鈴木眞吉	(三四)(化)
臺灣總督府農事試驗場技師總督府技師兼研究所技師	臺灣臺北農事試驗場官舍	鈴木敬策	(三四)(經)
實業	東京市芝區白金三光町三〇四	鈴木敬策	(三四)(經)
實業	北海道釧路區足寄町池田字斗澤	鈴木敬策	(三四)(經)

帝國勸業株式會社技師	北海道石狩國札幌市南區新琴似製鐵工場	鈴木友瑋	(三八)(工)
臺灣總督府農事試驗場技師兼臺灣總督府技師(外國留學中)	C/o Mrs. Maynard, 27 Larpent Avenue, Putney Park London, S.W.	末光績一	(三九)(助)
愛媛縣東宇和郡立農業學校教諭	愛媛縣東宇和郡卯之町	鈴木力治	(三九)(植)
未定	大阪市東區岡山町三九一	關力司	(三九)(化)
松岡甘蔗苗圃主任	臺灣臺中縣松岡苗圃	佐藤誼雄	(四〇)(農)
長崎縣立諫早農學校教諭	長崎縣北高來郡諫早村上ノ馬場	佐藤陽太郎	(四〇)(農)
朝鮮慶尚南道廳在勤	朝鮮慶尚南道晉州	澁谷紀三郎	(四一)(化)
臺灣總督府農事試驗場技師兼研究所技師兼總督府技師	臺灣臺北府後街官舍	鈴木島昌	(四一)(化)
稅務監督局技師(仙臺稅務監督局鑑定部長)	仙臺市同心町	鈴木伊重	(四一)(農)
沖繩縣立農學校教諭	沖繩縣國頭郡名護村岸本旅館方	鈴木正義	(四二)(畜)
千葉縣立茂原農學校教諭	千葉縣茂原町	鈴木國太郎	(四三)(農)
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區北六條西七丁目	鈴木信三	(四三)(植)
陸軍技師(軍馬補充部七戸支部在勤)	青森縣七戸	鈴木限三	(四三)(經)
米國留學中	Middlebury College, Middlebury, Vermont, U. S. A.	末光三	(四四)(經)
實業	東京府下代々木山谷一四三	末松鳳平	(四四)(經)
六日本人造肥料株式會社調查係	兵庫縣川邊郡尼崎町	佐藤憲三郎	(四四)(畜)
東亞煙草株式會社技師(朝鮮製造所在勤)	朝鮮京城	坂本太次郎	(四四)(經)
米定	岩手縣久慈町	坂本太次郎	(四四)(經)

會員職業、住所 S之部

二十九

會員職業、住所 S 之部

三十

東北帝國大學農科大學副手
青森縣立農學校教諭
臺灣拓殖株式會社臺灣出張所長
帝國製麻株式會社技手(美瑛農場長)
臺灣總督府技手
朝鮮興業會社員
原蠶種製造所技手
留萌外三郡農會技師
東北帝國大學農科大學助手
大學院學生
南滿洲鐵道株式會社員
熊本縣菊池郡立農學校教諭
米 定
臺灣總督府農事試驗場技手
東洋製革株式會社員
臺中畜牛保健組合技師
東北帝國大學農科大學助手

札幌區北十四條西四丁目
青森縣五所川原町
臺灣嘉義廳西門外街八四六番地
石狩國上川郡美瑛村帝國製麻會社
美瑛農場
臺灣打狗總督府檢糖所官舍
朝鮮黃海道黃州郡齊安面禮洞里
東京府豐多摩郡大久保町字百人町二五八
天鹽國留萌郡留萌町辨天通三九〇
札幌區北十五條西四丁目竹内方
東京市理科大學内
滿州熊岳城
熊本縣菊池郡大津町東部農業學校
群馬縣群馬郡東村大字稻荷新田村
臺灣臺北農事試驗場
大阪市外西成郡豐崎町本庄東洋皮革株式會社大阪支店
臺灣臺中街畜牛保健組合
札幌區北四條西五丁目一土田方
仙臺市東區第一大街第一中斷
仙臺市東區第一大街第一中斷

鳥田 斯文 (四四)(化)
園部 万吉 (四四)(化)
白井 七郎 (四五)(經)
○齋藤 實男 (四五)(農)
菅野 修一 (四五)(化)
鈴木 簡一 (四五)(農)
○坂根 廣義 (四五)(化)
佐藤 利一 (大正二)(農)
坂村 徹 (大正二)(植)
四方 直藏 (大正二)(農)
坂田 保喜 (大正二)(農)
○柴田 良太郎 (大正二)(農)
○鈴田 省吾 (大正二)(畜)
篠田 省吾 (大正二)(畜)
赤城 五十羽 (大正二)(畜)
島善主 郷 (大正三)(農)
齋藤 助 (大正三)(農)

入 管
米 定
東北帝國大學農科大學演習林囃話
米 定
實業
實業

東京市本郷區龍岡町二丁目
札幌區北十二條西五丁目一
青森縣三戸郡八戸町大字銀治町
近藤元太郎方
大阪市
No. 417 Bukit Timah Rd Singapore.

○島田 佐一 (大正二)(化)
齋藤 鐵造 (大正三)(化)
○坂本 松次郎 (大正三)(化)
佐藤 義夫 (大正三)(林)
○佐藤 退三 (大正三)(畜)
住友 忠輝 (大正三)(畜)
佐藤 成一 (大正四)(農)

T 之部

實業(朝日商會主)
鹿兒島縣知事

東京市本郷區駒込上富士前町五
鹿兒島市知事官舍

高木 玉太郎 (一四)
高岡 直吉 (一五)

會員職業、住所 T 之部

三十一

會員職業、住所 T之部

兵庫縣立神戶中學校長	神戶市葺合町	鶴崎	一五
早稻田大學講師	東京市牛込區辨天町一六	武信	一七
實業	奈良市東向北町十一番地	谷清	二〇
山梨縣立都留中學校長	山梨縣北都留郡大目	寺尾	二二
實業	山口縣豐前郡長府町	高林	二三
中學校教諭	福島縣石川郡石川町	田口	二五
鐵道院技師(米子建設事務所長)	鳥取縣米子町鐵道院官舎	遠武	二六
東北帝國大學農科大學教授	札幌區北六條四十二丁目一番地	高岡	二八
南滿洲鐵道株式會社產業試驗場長兼產業係主任	滿洲大連市山城町六番地滿鐵社宅	柄内	二九
鐵道院技師(北海道鐵道建設事務所長)	旭川區鐵道建設事務所	筒井	二九
東北帝國大學農科大學教授	札幌區北六條四十二丁目一番地	時任	三〇
福井縣農業技師、縣技師(農事試驗場)	福井市江戶下町四四番地	鶴卷	三〇
縣農會技師	東京市麹町區五番町六番地	筒井	三一
未定	高知縣高岡郡戸波村	〇辻	三一
未定	札幌區豐平町六〇番地	〇戸	三一
私立北海中學校長	米國	高橋	三一
米國留學生	新潟縣北蒲原郡新發田町三之九	〇高	三一
新潟縣北蒲原郡農業技師兼郡農會技師	東京市芝區新橋南町三〇	〇對	三一
縣農會技師	北海道中川町在村合立農學校教諭	〇東	三一
未定	札幌區北二條東三丁目十番地岡本半次郎	〇高	三一
農商務技師(水產局在勤)	札幌區北一條東一丁目	高橋	三一
北海道拓殖銀行書記	札幌區北二條東三丁目十番地岡本半次郎	竹田	三一
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區北八條西六丁目一番地	高橋	三一
東北帝國大學農科大學水產學科教授	大分縣日田町豆田	田中	三一
熊本縣技師(農商課長)	熊本市井川淵町八	〇鳥	三一
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區北六條西十二丁目	田中	三一
未定	札幌區元村町	橋田	三一
熊本縣立阿蘇農業學校教諭	熊本縣阿蘇郡宮地町	德田	三一
日本熱業銀行書記	東京府北品川御殿山七七八番地	橋	三一
未定	廣島市大手町一八三田邊方	〇田	三一
青森縣立農學校教諭	青森縣五所川原町	田中	三一
臺灣總督府技師(蔗苗養成所)	臺灣臺中廳大南庄蔗苗養成所	〇田	三一
北海道廳技師(札幌支廳在勤)	札幌區南六條西九丁目番外地	高木	三一
東北帝國大學農科大學助教授	札幌區南三條西十三丁目	田所	三一
大日本麥酒株式會社技師	札幌區苗穂町製麥工場社宅	富樫	三一

〇東	高橋	小十郎	(三八)(經)
〇高	高橋	孝治	(三九)(化)
〇竹	高橋	正茂	(三九)(農)
〇高	高橋	榮治	(四〇)(化)
〇田	田中	慎治	(四〇)(農)
〇鳥	田中	二郎	(四一)(農)
〇田	田中	義一	(四二)(化)
〇橋	橋田	儀信	(四二)(畜)
〇德	德田	義次	(四三)(經)
〇橋	橋	禮次	(四三)(畜)
〇田	田邊	操	(四三)(經)
〇田	田中	享藏	(四三)(經)
〇田	田中	元治郎	(四三)(農)
〇高	高木	直一	(四三)(農)
〇田	田所	哲太郎	(四三)(化)
〇富	富樫	金藏	(四四)(農)

會員職業、住所 T之部

農商務省囑託(農政課在勤)	東京市牛込區若松町一四六	津田武雄	(四四)(經)
中華民國北京農商部農林局長	北京西城林清宮	陶昌善	(四四)(農)
大藏技手	東京市芝區愛宕町二丁目一番地	竹田義治	(四四)(農)
實業	兵庫縣河南郡今市	谷岡吉次郎	(四四)(農)
山形縣技師、農事試驗場技師、農業技師	山形市七日町寺內揚妻方	○玉山	(四五)(農)
未定	岩手縣膽澤郡水澤町	高橋陸郎	(四五)(農)
未定	東京市赤坂區一ッ木町八四番地	田中春夫	(四五)(農)
秋田縣立農林學校教諭	秋田縣北秋田郡鷹巢町	丹治七郎	(四五)(農)
樺太廳技手(拓殖課勤務)	樺太廳原樺太廳官舍甲第三號川口方	田中義基	(大正二)(農)
南滿洲鐵道株式會社員	滿洲公主嶺產業試驗場內	高島實	(大正二)(畜)
三井合名會社員	朝鮮京義線金郊驛前	瀧山三馬	(大正三)(農)
實業	熊本縣飽託郡本莊村一八七	高木亮	(大正三)(農)
日本製麻株式會社員	北海道虻田郡留壽都	○瀧澤榮	(大正三)(化)
北海道農事試驗場囑託	札幌區北十二條西五丁目一吉岡方	○武田信基	(大正三)(化)
山林技手	熊本縣上益城郡瀨町小林區署	立花繁	(大正三)(林)
盛岡高等農林學校講師	盛岡市大澤河原小路四、谷崎金太郎方	棚橋欽哉	(大正三)(畜)

U之部

侯爵松平家松平農場監督	北海道石狩國上川郡釧路村近文(冬季間)	內田海	(二三)
著述業(聖書研究社長、主筆)	神奈川縣逗子字披瀝	內村鑑三	(二四)
東京私立學校教員	東京府豐多摩郡澁橋町柏木九一九番地	內村達三	(二一)
小樽築港技師	東京市	內田富吉	(三〇)(工)
專賣局技師(秦野專賣支局)	小樽區花園町一四	牛渡日出太郎	(四二)(農)
上野農場主任	神奈川縣中郡秦野町秦野專賣支局	上野亮太	(四二)(畜)
東北帝國大學農科大學助教授	北海道石狩國空知郡岩見澤町字御茶之水	○上原轍三	(四五)(經)
北海道廳技手(北海道農事試驗場在勤)	札幌區北二條西十三丁目一	○浦上啓太郎	(四五)(農)
東北帝國大學農科大學副手	札幌區北二條西十四丁目	○浦川卯之助	(大正二)(農)
東北帝國大學農科大學副手	札幌區北五條西十二丁目	○浮谷竹次	(大正二)(畜)
未定	札幌區北八條西四丁目一小川方	植木榮	(大正三)(化)
	茨城縣眞壁郡關本町大字肥土		

W之部

東京興農園長
東京帝國大學理科大學教授
愛知縣立第三中學校教諭
東北帝國大學農科大學水產學科講師
千葉縣立佐倉中學校教諭
北海道廳立空知農業學校長
牛乳業
熊本縣立球摩農學校長
高知縣技師(農事試驗場長)農業技師
高知縣立農林學校教諭
農業技師

東京府澁谷町上澁谷一三〇
東京市牛込區南町九番地
愛知縣海東郡津島町
札幌區北六條西十三丁目二番地
千葉縣佐倉町鍋木町二二八番地
北海道石狩國空知郡岩見澤町
東京府北豐多郡東鴨村字池袋八五番地
熊本縣球摩郡免田村
高知市外小高坂村梅田橋
高知市鷹匠町一九番屋敷
德島縣德島市長ノ町一六〇ノ一二
札幌區北十條西四丁目

渡瀬寅次郎 (一三)
渡瀬庄三郎 (一七)
渡邊勇太郎 (二〇)
和田健三 (二〇)
和田太吉 (二二)
若林功平 (三二)(農)
和田潤平 (三三)(畜)
渡部太一郎 (三三)(畜)
和田甚惠郎 (三四)(經)
割田平馬 (三四)(化)
渡邊彌三太郎 (四一)(經)

山形縣立雄勝農學校教諭
北海道廳立札幌第一中學校教諭心得

山形縣東田川郡藤島村阿部源次郎方
札幌區北一條西五丁目長榮館方

渡邊柳藏 (大正二)(農)
和田直義 (大正二)(農)
○渡邊正 (大正三)(林)

Y之部

實業
實業
私立駿東高等女學校長
鹿兒島朝日新聞主幹
香川縣立農林學校長
實業
北海道廳立札幌第一中學校長
ジャパン、タイムス社理事
鹿兒島縣薩摩郡立獨樂學校長

兵庫縣美囊郡三木町山田川疏水事務所
自宅京都市上京區西三本木苑神口下ノ
東京市三田四國町二番ノ四號
靜岡縣沼津町城内添地二一一
鹿兒島市冷水町六五番地
香川縣本田郡平井村大字池戸
東京市芝區二本榎西町二番地
札幌區北六條西六丁目二番地
東京市赤坂區青山南町五丁目五番地
鹿兒島縣薩摩郡東水引村

柳本通義 (一三)
山下敬太郎 (一七)
安田英吉 (一八)
柳內義之進 (二〇)
吉村喜一郎 (二四)
谷井恭吉 (二六)
山田幸太郎 (二七)
山口萬男 (二八)(農)
湯淺中夫 (二九)(經)

自營農業	P. O. B. 264, Peahma, Cal., U. S. A.	吉澤誠藏	(二九)經
療養中	東京市牛込區北山伏町二三番地池田方	吉野得一郎	(二九)農
福岡高等農林學校教授(外國留學中)	英 國	山田玄太郎	(三一)種
臺灣總督府技師(茶樹栽培試驗場主任)	臺灣臺北東門街丙號官舍	山田秀雄	(三一)化
日本勸業銀行鑑定役	東京市芝區芝公園第一三號二番地	湯地定彦	(三一)農
臺灣拓南社技師	臺灣臺南鹽溪埔庄拓南社	結城庄八	(三三)動
臺灣總督府技師(殖產局糖務課)	臺灣臺北龍眼口庄一四七官舍	吉田碩藏	(三三)化
山形縣立豐賜農學校長	山形縣小松町	梁田斌	(三三)動
群馬縣立中之條農學校校長	群馬縣中之條町	湯田勝治	(三三)農
北海道廳技師	札幌區北五條西八丁目	山田勝伴	(三七)農
北海道廳立小樽水產學校教諭	小樽區若竹町水產學校內	柳田勝玄	(三八)化
鹿兒島高等農林學校教授	鹿兒島市下荒田町八八	米田玄豐	(三八)畜
農商務囑託	札幌郡月寒種畜牧場	湯地定武	(三八)畜
長崎縣立諫早農學校教諭	長崎縣北高來郡諫早村	柳川鑑藏	(三九)畜
臺灣總督府技師(檢糖所長)	臺灣打狗山下町檢糖所長官舍	吉川藤左衛門	(四〇)化
北海道廳技師(農事試驗場北見支場長)	北海道北見國常呂郡野付村試驗場官舍	梁田參	(四〇)化
臺灣總督府技師(糖業試驗場)	臺灣臺南鹽田大目降糖業試驗場官舍	山田悅造	(四〇)化
大日本人造肥料株式會社技師(龜田工場)	附屬龜田町大日本人造肥料株式會社々々	吉田守一	(四〇)農
青森縣立農事試驗場技師	青森縣黑石町	吉田茂	(四一)農
臺灣總督府農事試驗場技師(恒春種畜場主任)	臺灣恒春種畜場官舍	○吉田清	(四二)化
東北帝國大學農科大學講師	札幌區南四條西六丁目	○吉田秀興	(四二)畜
臺灣總督府農事試驗場技師	臺灣臺北龍眼口庄二五八	○吉田新七郎	(四三)畜
青森縣技師	青森市浦町停車場前	山田拍探	(四三)畜
東北帝國大學農科大學助手	札幌區山鼻町一四	米田弘	(四四)農
未 定	東京市芝白金三光町四五〇	○吉田武郎	(四四)化
宮崎縣立農學校教諭	宮崎縣宮崎町字瀬頭町	○山根貞一	(大正二)農
東北帝國大學農科大學助手	札幌區北十二條西四丁目一番地	米田繁次郎	(大正二)林
北海道廳農業技師	札幌區北七條西六丁目川下方	山根甚信	(大正二)畜
未 定	東京府下上澁谷町二三	山內憲次	(大正二)畜
山林技師(廣島小林區署在勤)	廣島市上澁川町一六、片岡方	吉見貞次	(大正三)化
		○橫瀬孝	(大正三)林

Z 之部

實業
ジャパン、タイムス社長

東京市芝區三田小山町四番地
東京市麻布區本村町一一八番地

調所恒徳 (一五)
頭本元貞 (一七)

合計 五百九十五名

大正四年七月五日印刷

大正四年七月七日發行

(非賣品)

編輯兼發行者 札幌區大通西四丁目二番地 中島九郎

發行所 札幌區北一條西一丁目二番地 札幌同窓會

印刷者 札幌區北一條西三丁目二番地 中國松

印刷所 札幌區北一條西三丁目二番地 文榮堂活版所
(電話百六十番)